

メール

FOMA 端末のメール機能について・・・304

i モードメールを作成します

簡単な操作で i モードメールを作成して
送信します < 簡単メール作成・送信 >
..... 313

i モードメールを作成して
送信します < i モードメール作成・送信 >
..... 317

よく送る相手にボタン 2 つでメールを
作成します < ツータッチメール >
..... 321

作成中の i モードメールを保存しておき、
あとで送信します < i モードメール保存 >
..... 323

i モードメールで静止画やメロディ、動画 /
i モーション (音声) を送信します
..... 324

例文を利用してメールを
作成します < メール例文 > 332
未送信 / 送信した i モードメールを
見ます < 未送信 / 送信メール > 337

i モードメールを受けます・操作します

i モードメールを
受信したときは < i モードメール受信 >
..... 339

i モードメールを選択して受信します
..... 341

i モードメールがあるかどうかを
問い合わせます < i モード問い合わせ >
..... 343

受信した i モードメールを
見ます < 受信メール > 345

i モードメールに返信を
出します < i モードメール返信 >
..... 347

i モードメールを他の宛先に
転送します < i モードメール転送 >
..... 348

i モードメールに添付された静止画を
操作します 349

i モードメールから i モーションを
受信・再生します < i モーションメール >
..... 353

i モードメールに添付されたメロディを
操作します 356

i モードメールに添付されたデータを
削除します 360

メールの設定を行います

i モードメールのアドレスや受信拒否などを
設定します < メール設定 > 361

メール受信時の着信音を
設定します < メール着信音設定 >
..... 377

メール受信時の振動を
設定します < メール着信振動設定 >
..... 378

メールにつける署名を
登録します < 署名登録 / 設定 >
..... 379

添付データを受信するかどうかを
設定します < 添付データ受信設定 >
..... 380

添付されたメロディを自動演奏するかどうかを
設定します 382

ショートメッセージを使います

ショートメッセージ (SMS) を作成して送信
します < SMS 作成・送信 > 383
作成中のショートメッセージ (SMS) を保存
しておき、あとで送信します < SMS 保存 >
..... 386

未送信 / 送信したショートメッセージ (SMS)
を見ます < 未送信 / 送信メール >
..... 387

ショートメッセージ (SMS) を
受信したときは < SMS 受信 > 389

ショートメッセージ (SMS) があるかどうか
を問い合わせます < SMS 問い合わせ >
..... 390

受信したショートメッセージ (SMS) を
見ます < 受信メール > 391

ショートメッセージ (SMS) に返信を
出します < SMS 返信 > 393

ショートメッセージ (SMS) を他の宛先に
転送します < SMS 転送 > 394

ショートメッセージ (SMS) を
FOMA カードに保存します 395

ショートメッセージ (SMS) の
設定をします < SMS 設定 > 401

メールを管理します

メールを管理します 403

メールの便利な機能

メールの便利な機能 415

FOMA 端末のメール機能について

FOMA 端末では、iモードメール、ショートメッセージ(SMS)の2種類のメール機能を利用できます。

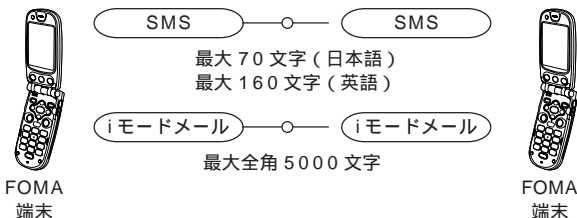
iモードメールを利用するには、iモードのご契約が必要です。

ショートメッセージ(SMS)は、iモードをご契約されていなくてもご利用いただけます。

メール機能の送受信について

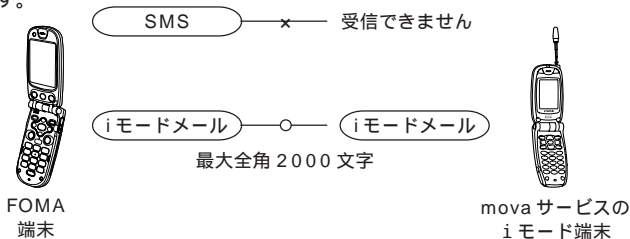
FOMA 端末 FOMA 端末

iモードメール、ショートメッセージ(SMS)のどちらも使用できます(ショートメッセージ(SMS)は相手がFOMA 端末の場合のみ送受信できます)。



FOMA 端末 mova サービスの i モード端末

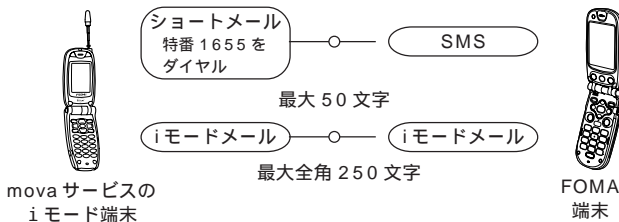
FOMA 端末から mova サービスの i モード端末へのメッセージ送信には i モードメールを使用します。



mova サービスの i モード端末の設定により異なります。

mova サービスの i モード端末 FOMA 端末

mova サービスの i モード端末から送られた i モードメールとショートメールを受信できます。ショートメールはショートメッセージ(SMS)として受信します。



ショートメールとは、ドコモの携帯電話間で文字メッセージをやりとりできるサービスです。

- FOMA 端末からショートメールを送信することはできません。特番 1655 をダイヤルしても送信することはできません。

iモードメールについて

iモードを契約するだけで、iモード端末（mova含む）間はもちろん、インターネットを経由してパソコンのe-mailとのメールのやりとりができます。

iモードご契約時のメールアドレスは次のようになります。

新規にiモードをご契約の場合

④ マークより前がランダムな英数字の組み合わせになっていますので、iモード契約後にお客様のメールアドレスをご確認ください。

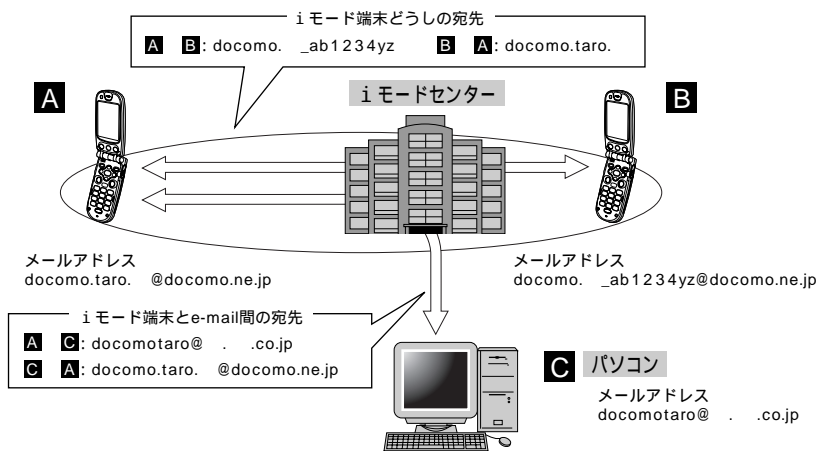
(例) abc1234 ~ 789xyz@docomo.ne.jp

お客様のメールアドレスの確認方法（詳しくは P363）

i Menu ⑧ オプション設定 ① メール設定 アドレス確認

iモード端末（mova含む）間でメールをやりとりする場合は、@マークより前の部分のみのアドレスで送信できます。

パソコンなどのe-mailからメールを受信する場合は、@docomo.ne.jpも含めた全体を使用します。



- iモードメールを送信する P313、P317
- iモードメールを受信したとき P339
- iモード問い合わせ方法 P343

メールを選択して受信します

iモードセンターに保管されているiモードメールの題名などを確認し、受信するiモードメールを選択したり、受信前にiモードセンターでiモードメールを削除したりできます。 P341、P342

メール設定を行います

その他詳細はiモードご契約時にお渡しいたします『FOMA iモード操作ガイド』をご覧ください。

メールアドレスを変更します

たとえば「docomo._ab1234yz@docomo.ne.jp」のように、メールアドレスの「@」より前の部分を、お好みのアドレスに変更できます。 P361

シークレットコードを登録します

電話番号のアドレス利用時に、メールアドレスに加えて4桁のシークレットコードを登録できます。シークレットコードを指定していないメールは受信されなくなるため、不要なメールの受信を避けられます。 P364

メールアドレスを電話番号にします(アドレスリセット)

メールアドレスを「携帯電話番号@docomo.ne.jp」にすることができます。 P365

メールアドレスを確認します

現在設定されているメールアドレスを確認できます。 P363

特定のメールを受信/拒否します

以下のいずれかの方法でメールの受信/拒否設定を行うと、メールの受信を制限することができます。 P368

ドメイン指定受信

- au・ボーダフォン・TU KA・DDIポケットのうち、指定する会社からのメールの受信ができます。
- また上記の会社以外から送信されたメールのうち、指定するドメインからのメールを受信します。 P372

NTTドコモのiモード・iショット・一定額到達通知サービス・eビリング請求額お知らせメール・M-stage ビジュアルネットからのメールはすべて受信します。

アドレス指定受信/拒否

- 受信するすべてのメールのうち、指定するアドレスからのメールを受信/拒否します。 P371

iモードメールのみ受信/拒否

- iモードどうしのメールのみ受信(インターネット経由のメールを拒否)/拒否します。 P370

iモードメール大量送信者からのメール受信制限

- 1日に1台のiモード端末(mova含む)から送信される200通目以降のiモードメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、大量送信者からのメールを拒否したい場合は設定する必要はありません。 P369

未承諾広告 メール拒否

- 受信者の同意なしに一方向的に広告・宣伝を行うために送信される、メール表題部の最前部に「未承諾広告」と記載されているメールを受信/拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、未承諾広告 メールを拒否したい場合は設定する必要はありません。(送信者はメール件名欄の最前部に未承諾広告 (全角6文字)と記載することが法律で義務づけられています。) P369

「ドメイン指定受信」、「アドレス指定受信」、「アドレス指定拒否」、「iモードメールのみ受信」、「iモードメールのみ拒否」は同時に設定することができません。

SMS拒否

- 全てのSMSまたは非通知SMSのみを受信しないよう設定したり、設定の状況を確認することができます。

メール設定状況を確認します

現在設定されているメール受信 / 拒否などの設定状況を確認できます。

P374

メールのサイズを制限します

あらかじめ指定したサイズによって、受信する i モードメールを制限することができます。 P367

メール機能を停止します

メール機能を利用されない場合、i モードセンターでのメール機能停止ができます。 P375

送受信できる文字数

i モードメールで送受信できる文字数は次のとおりです。

項目	全角文字 (漢字、ひらがな、絵文字など)	半角文字 (英字、数字、カタカナなど)
題名	15 文字	30 文字
メールアドレス	—	50 文字
本文	5000 文字	10000 文字

お知らせ

i モードメールの本文は全角5000文字(10000バイト)まで送受信できますが、添付データのデータ量により送受信できる文字数が少なくなります。

本文が受信できる文字数を超えた場合、本文の最後に「/」または「//」が挿入され、超えた分が自動的に削除されます。

movaサービスのiモード端末へiモードメールを送信する場合、本文として送信できるのは全角で最大2000文字です。また、iショット・iモーションメールはURLの記載されたメールとして送信され、それ以外の添付データは削除されます。

題名が受信可能な文字数を超えた場合、超えた文字は削除されます。

iモード端末(mova含む)どうしのメールのやりとり以外では半角カタカナ、絵文字を使用しないでください。正しく表示されない場合があります。

メールを受信できないとき

iモードセンターに届いたiモードメールは、すぐにお客様のFOMA端末に送信されます。ただし、お客様のiモード端末がテレビ電話中、電源が入っていない、iモード圏外などで受信できないとき、またはメール選択受信設定を「利用する」にしているときは、iモードメールはiモードセンターに保管されます。iモードセンターに保管されたメールは、一定の時間をおいて最大3回再送されます。設定により、iモードセンターに保管されているiモードメールを選択して受信することができます。



次ページへ続く



お知らせ

iモードセンターでのiモードメールの最大保管件数、保管期間は次のとおりです。

	最大保管件数	最大保管期間
iモードメール	207～1000件 (約2Mバイトまで)	720時間

保管期間が超過したiモードメールは自動的に削除されます。

最大保管件数は、iモードメールのデータサイズにより異なります。保管件数を越えた場合は、iモードセンターではiモードメールを受信せず、送信者にエラーメッセージとともに返信します。このときiモード端末にはまたはが表示されます。 P26

ただし、メール選択受信設定を「利用する」にしているときは、保管件数を越えてもまたはは表示されません。

iモードセンターに保管されているiモードメールは、iモード問合せ(P343)やメール選択受信(P342)により受信できます。また、新しいiモードメールが届いたときは、保管されている他のiモードメール、メッセージR/Fもあわせて受信できます。

iモード端末でiモードメールを受信するとiモードセンターに保管されていたiモードメールは削除されます。受信したiモードメールはiモード端末に保存されます。 P345
極端に容量の大きいiモードメールはiモードセンターで受け付けられないことがあります。

こんなこともできます

ファイル添付メール

メロディ添付メール

サイトやインターネットホームページからダウンロードしたメロディデータを、iモードメールに添付して送受信できます(メール添付やFOMA端末外への出力を禁止されているメロディデータは送信できません)。

- 送信する P324
- 受信したとき P356

画像添付メール

サイトやインターネットホームページ、または外部メモリから取得した静止画データをiモードメールに添付して送受信できます(メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されている静止画データは送信できません)。

- 送信する P324
- 受信したとき P349

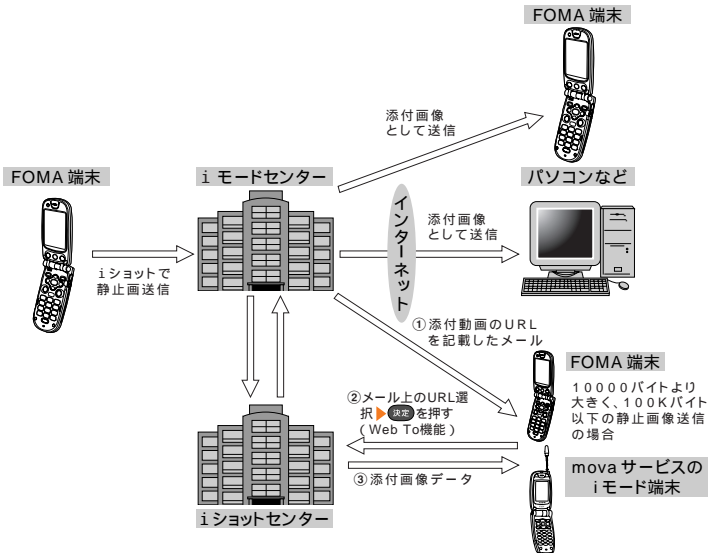
iショット

この端末で撮影した静止画データを添付データとしてiモード端末(mova含む)およびパソコンや他社携帯電話の間で送受信できます。ただし、10000バイトより大きく100Kバイト以下の画像をFOMA端末やmovaサービスのiモード端末へ送信した場合は、添付データ形式ではなく画像閲覧用URLと画像の保存期限が記載されたメールとして送信され、そのURLをクリックすることで画像を取得できます。

10000バイトより大きく100Kバイト以下の画像を送信する場合は、送信先アドレスの@マークの後に「p.」を付与してください。

(例) 10000バイト以下の静止画像を添付する場合の送信先アドレス
 docomo.taro. @docomo.ne.jp
 10000バイトより大きい静止画像を添付する場合の送信先アドレス
 docomo.taro. @p.docomo.ne.jp
 mova サービスの i モード端末へ送れるメール本文は最大全角 184 文字
 (369バイト)で、複数データを添付した場合添付データは削除され、メール本文のみ通知されます。

- 送信する P324
- 受信したとき P352



- iショットセンターでは最大10日間画像が保存され、保存期間経過後に自動的に削除されます。
- iモード端末が、受信できるのは最大500Kバイトまでの静止画となります。また、取得した画像はiモード端末の画面に合わせて画像サイズを自動的に変換します。

デコメール

文字や背景の色を変えたり画像を本文中に貼り付けるなど、装飾された楽しいメールを受信することが可能です。 P346

ただし、この端末でデコメールを作成/編集して送信することはできません。

メール同報送信

同じiモードメールを、一度に複数の宛先(最大5件)に送信できます。

P322

！お知らせ

通信料は、1通のみ送信した場合と同じです。ただし、追加した宛先の情報量については通信料が増えます。

Cc、Bcc 送受信

パソコンなどと同じように、iモードメール編集時に宛先をTo、Cc、Bccから選択できます。ただし、Toが1件もない場合は、メールを送信できません。

P322、P338、P346

i モーションメールについて


i モーションメール対応端末で撮影した動画(録音した音声を含む)やサイト、インターネットホームページから取得した動画を対応端末およびパソコンや他社携帯電話との間で送受信できます(メール添付やFOMA 端末外への出力が禁止されている動画データは送信できません)。

i モーションメールを送信する P 324

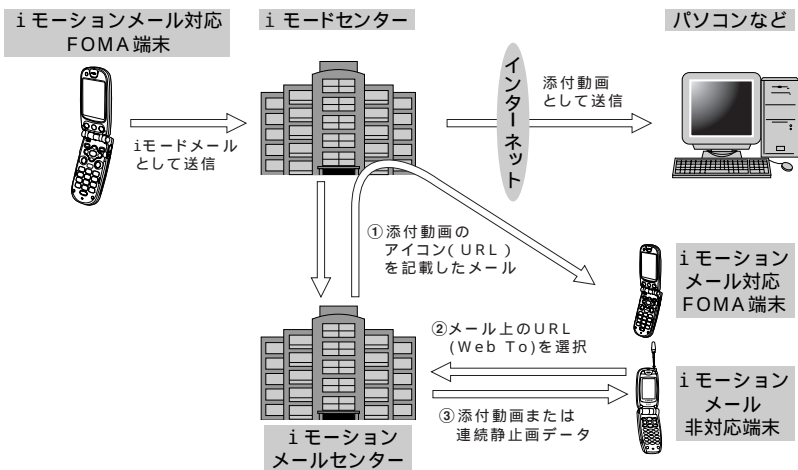
i モーションメールを受信したとき P 353

サービスのしくみ

i モーションメールに添付された動画データは i モーションメールセンターに送信され、そこで保存されます(送信先がパソコンなどの場合は、直接添付データとして送信されます)。

i モーションメール対応端末での受信時は、メール本文中に「あり」と表記され、受信者はメール本文中に表示されている URL を選択して **決定** を押すことにより、動画を取り込むことができます。

i モーションメール非対応端末へ動画を添付して送信した場合は、i モーションが連続静止画に変換され、URL の記載されたメールとして受信されます。受信者は表示されている URL を選択すると連続静止画を取り込むことができます。また、音声を添付して送信した場合、添付データは削除され、メール本文に [添付ファイル削除] と通知されます。



- i モーションメールセンターでは最大 10 日間画像が保存され、保存期間経過後自動的に削除されます。
- i モーションメール対応端末が、受信できるのは最大 500K バイトまでの動画となります。また、取得した動画は i モーションメール対応端末の画面に合わせて画像サイズを自動的に変換します。

ショートメッセージ (SMS) について

FOMA 端末間で文字メッセージをやりとりできます。

- ショートメッセージ (SMS) を送信する P383
- ショートメッセージ (SMS) を受信したとき P389
- SMS 問い合わせ方法 P390

お知らせ

海外からはショートメッセージ (SMS) の文字メッセージを送受信できません。

ショートメッセージ (SMS) の宛先

ショートメッセージ (SMS) の宛先は「ご契約の携帯電話番号」です。

送受信できる文字数

ショートメッセージ (SMS) で送受信できる文字数は次のとおりです。

項目	全角文字	半角文字 (英字・数字など)
宛先	20 文字 (数字のみ)	
本文	全角・半角を問わず 70 文字	半角 160 文字

：半角の英数字と記号 (。「」、・、° を除く) を送信できます。

記号 (| ^ { } [] ¥) を入力すると送信できる文字数が少なくなります。

お知らせ

ショートメッセージ (SMS) では題名は送信できません。

ショートメッセージ (SMS) の本文に半角カタカナ、絵文字を使用すると、受信側で正しく表示されない場合があります。

ショートメッセージ (SMS) を受信できないとき

ショートメッセージセンターに届いたショートメッセージ (SMS) は、すぐにお客様の FOMA 端末に送信されます。ただし、お客様の FOMA 端末がテレビ電話中、電源が入っていない、圏外などで受信できないときは、ショートメッセージ (SMS) はショートメッセージセンターに保管されます。

お知らせ

ショートメッセージセンターでのショートメッセージ (SMS) の最大保管期間は 72 時間です。送信者が保管する有効期間を指定することもできます。 P401

保管期間が超過したショートメッセージ (SMS) は自動的に削除されます。

ショートメッセージセンターに保管されているショートメッセージ (SMS) は、SMS 問い合わせにより受信できます。 P390

FOMA 端末でショートメッセージ (SMS) を受信すると、ショートメッセージセンターに保管されていたショートメッセージ (SMS) は削除されます。受信したショートメッセージ (SMS) は FOMA 端末に保存されます。 P391

こんなこともできます

送達通知

送信したショートメッセージ(SMS)が相手に届いたかどうかを知らせる送達通知を受け取ることができます。 P401

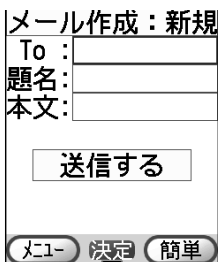
FOMA カードへの保存

受信したショートメッセージ(SMS)や送信したショートメッセージ(SMS)をFOMAカードに保存できます。 P395

簡単な操作でiモードメールを作成して送信します < 簡単メール作成・送信 >

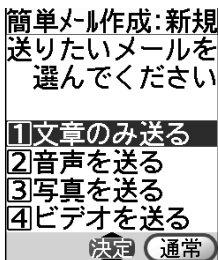
簡単な操作方法でiモードメールを作成して送信することができます。

1 待受画面で を1秒以上押す



前回、簡単メール作成でメールを作成した場合は、操作2の画面が表示されます。

2 を押す



音声を添付するとき

「2 音声を送る」を押す

- 以降は「 音声を添付するとき」の操作 ~ と同じ操作 (P 3 2 6) を行います。操作後に操作3の画面が表示されます。

写真をその場で撮影して添付するとき

「3 写真を送る」▶「1 今から撮影する」を押す

- 以降は「 写真をその場で撮影して添付するとき」の操作 ~ と同じ操作 (P 3 2 7) を行います。操作後に操作3の画面が表示されます。

写真をアルバムから選択して添付するとき

「3 写真を送る」▶「2 アルバムから選ぶ」を押す

- 以降は「 写真をアルバムから選択して添付するとき」の操作 と同じ操作 (P 3 2 8) を行います。操作後に操作3の画面が表示されます。

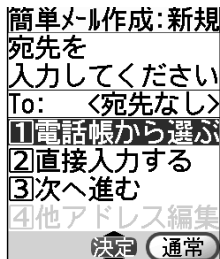
ビデオをその場で撮影して添付するとき

「4 ビデオを送る」▶「1 今から撮影する」を押す

- 以降は「 ビデオをその場で撮影して添付するとき」の操作 ~ と同じ操作 (P 3 2 8) を行います。操作後に操作3の画面が表示されます。

ビデオをアルバムから選択して添付するとき
 「4ビデオを送る」▶「2アルバムから選ぶ」を押す
 •以降は「ビデオをアルバムから選択して添付するとき」の操作 ~ と同じ操作(P329)を行います。操作後に操作3の画面が表示されます。

3 「1文章のみ送る」を押す



電話帳から選択するとき

「1電話帳から選ぶ」▶検索方法を選択▶決定を押す

電話帳の検索結果の一覧が表示されます。

- FOMA カードの電話帳から選択する場合は電話帳を押します。

送信する相手を選択▶決定を押す

送信する相手のメールアドレス画面が表示されます。

メールアドレスを選択▶決定を押す

左の画面に戻ります。「3次へ進む」を押すと操作5の画面が表示されます。

追加された宛先を編集するとき

新しくメールを作成する場合や追加された宛先が無い場合は操作できません。

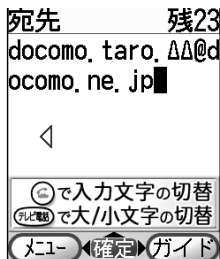
「4他アドレス編集」▶編集するアドレスを選択▶決定を押す

宛先入力画面が表示されます。

宛先を編集▶決定▶電話帳を押す

左の画面に戻ります。「3次へ進む」を押すと操作5の画面が表示されます。

4 「2直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す



半角で最大50文字入力できます。

iモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。

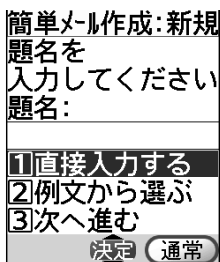
英字入力モード時に 1 を:

「@」「.」「-」などを入力できます。

英字入力モード時に * を:

「docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

5 「3 次へ進む」を押す



例文から選択するとき

「2 例文から選ぶ」▶ 例文を選択 ▶ 決定 を押す
例文を読み込んだ旨のメッセージが表示されます。

- 題名を入力していた場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

「1 上書きする」:

入力済みの文章を消去して例文を読み込みます。

「2 上書きしない」:

左の画面に戻ります。

決定 を押す

例文が読み込まれ、左の画面に戻ります。「3 次へ進む」を押すと操作7の画面が表示されます。



操作2で音声を添付したとき

左の画面が表示されます。

題名には「音声メール」、本文には「音声付メールです。」と入力されています。

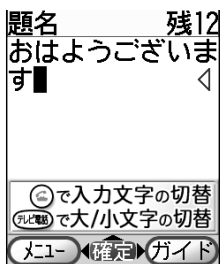
「1 このまま送信」:

このまま i モードメール(音声メール)を送信します。操作12に進みます。

「2 題名本文を変更」:

題名と本文を変更します。操作5の画面が表示されます。

6 「1 直接入力する」▶ 題名を入力 ▶ 決定 を押す



全角で最大15文字、半角で最大30文字入力できます。

絵文字や記号を入力したり、定型文を貼り付けたりすることができます。 P560

次ページへ続く

7 「3 次へ進む」を押す

簡単メール作成:新規
本文を
入力してください
本文:

1 本文を編集する
2 次へ進む

決定 通常


8 「1 本文を編集する」▶ 本文を入力▶ 決定を押す


本文 残り9952
お元気ですか。♪
こんどの日曜日
におじゃまします。

で入力文字の切替
(丸に丸)で大/小文字の切替

メニュー 決定 ガイド

全角で最大5000文字、半角で最大10000文字
入力できます。


 : 絵文字や記号を入力したり、定型文を貼り
付けたりすることができます。 P560

 : 文中で改行することができます。改行も
本文の文字数に含まれます。

9 「2 次へ進む」を押す

簡単メール作成:新規
To: docomo.tar
題名: おはようご
お元気ですか。
こんどの日曜日
におじゃまします。

修正 決定 通常

 : 作成した i モードメールを修正します。

10 内容を確認▶ 決定を押す

簡単メール作成:新規
メールを
送信しますか?

1 送信する
2 保存して終了

決定

「1 送信する」 : i モードメールを送信します。

「2 保存して終了」 : 作成した i モードメールを「未
送信のメールを見る」に保存し
て終了します。


11 「1 送信する」を押す

iモードメールが送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

12 決定を押す

待受画面に戻ります。

送信を途中で終了する場合はを押します。ただし、タイミングにより送信される場合があります。

！お知らせ

メールの保存領域に空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、iモードメールを作成できません。「未送信のメールを見る」から不要なiモードメール、ショートメッセージ(SMS)を削除してください。P337、P406
データを添付しているときは、本文に入力できる文字数が減ります。
文字入力のしかた P558

iモードメールを作成して送信します < iモードメール作成・送信 >

iモードメールを作成して送信します。


1 待受画面でを1秒以上押す

メール作成：新規

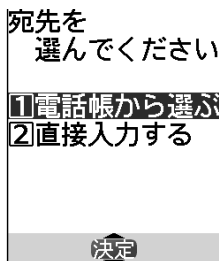
To :	
題名:	
本文:	

送信する

戻る 決定 簡単

簡単メール作成画面が表示されたときは、
▶ 「1 切替える」を押します。


2 To(宛先)欄を選択 ▶ 決定 を押す



電話帳から選択するとき

「1電話帳から選ぶ」▶ 検索方法を選択 ▶ 決定 を押す

電話帳の検索結果の一覧が表示されます。

- FOMA カードの電話帳から選択する場合は  を押します。

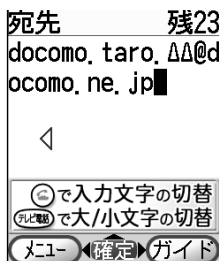
送信する相手を選択 ▶ 決定 を押す

送信する相手のメールアドレス画面が表示されます。

メールアドレスを選択 ▶ 決定 を押す


操作1の画面に戻ります。電話帳に登録されている名前がTo(宛先)欄に入力されています。操作4に進みます。

3 「2 直接入力する」▶ 宛先を入力 ▶ 決定 を押す




半角で最大50文字入力できます。

iモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。

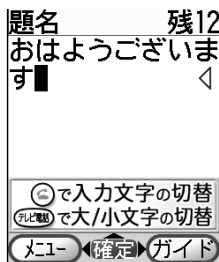
英字入力モード時に  :

「@」「.」「-」などを入力できます。


英字入力モード時に  :

「docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

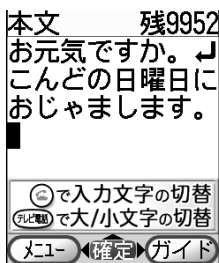
4 題名欄を選択 ▶ 決定 ▶ 題名を入力 ▶ 決定 を押す



全角で最大15文字、半角で最大30文字入力できます。

 : 絵文字や記号を入力したり、定型文を貼り付けたりすることができます。 P560

5 本文欄を選択 ▶ 決定 ▶ 本文を入力 ▶ 決定 を押す



全角で最大5000文字、半角で最大10000文字入力できます。

: 絵文字や記号を入力したり、定型文を貼り付けたりすることができます。 P560

: 文中で改行することができます。改行も本文の文字数に含まれます。

6 「送信する」を選択 ▶ 決定 を押す

i モードメールが送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

署名付きで送信するとき

▶ を押す

本文の最後に署名が挿入されて送信されます。

署名はあらかじめ登録しておく必要があります。 P379

署名の文字数も本文の文字数に含まれます。

7 決定 を押す

待受画面に戻ります。

送信を途中で終了する場合は を押します。ただし、タイミングにより送信される場合があります。

電話帳を表示して i モードメールを作成します

電話帳の検索結果一覧から、i モードメールを作成します。

電話帳データにメールアドレスが登録されていない場合は、本機能を利用できません。

1 FOMA 端末電話帳の検索結果一覧を表示する




検索方法 P124 操作 1

2 メールを送信する相手を選択 ▶ ▶ 「2 メールを作る」を押す

メール作成：新規

To :	松尾 太郎
題名 :	
本文 :	

送信する

電話帳に登録されている名前が入力されます。
i モードメール作成方法 P 317

！お知らせ

メールの保存領域に空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、i モードメールを作成できません。「未送信のメールを見る」から不要な i モードメール、ショートメッセージ(SMS)を削除してください。P 337、P 406

定型文を添付しているときは、本文に入力できる文字数が減ります。

定型文を利用して顔文字やあいさつ、返事などを入力できます。半角カタカナや絵文字は正しく表示されない場合がありますので、i モード端末(mova 含む) どちらのやりとり以外には使用しないでください。

一部の絵文字(P 570)は、相手の i モード端末の機種によっては正しく表示されない場合があります。

電波状況により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。

送信が正常に終了したときは、i モードメールが「送信したメールを見る」に保存されます。

送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない古い送信メールから順に上書きされます。残しておきたい送信メールは保護してください。P 409

送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、i モードメールが「未送信のメールを見る」に保存されます。「未送信のメールを見る」から i モードメールを表示して編集・送信できます。P 337


i モードメールを正常に送信できていても、電波状況によっては「送信できませんでした」というエラーメッセージが表示される場合があります。

電話帳を表示して、電話帳の検索結果一覧からメールアドレスが複数登録されている相手を選択してメールを作成すると、1 件目に登録されているメールアドレスが To(宛先)に設定されます。2 件目以降に登録されているメールアドレスを設定する場合は、FOMA 端末電話帳の詳細画面を表示し、2 件目以降のメールアドレスを選択してから作成します。P 129

電話番号 0 ~ 9 に登録されている相手には簡単に i モードメールを作成・送信できます(ツータッチメール)。

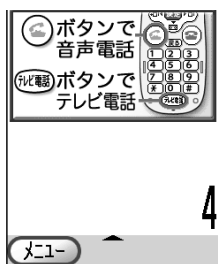
文字入力のみ P 558

よく送る相手にボタン 2 つでメールを作成します <ツータッチメール>

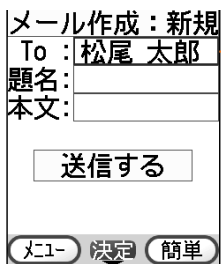
頻繁にメールを送る相手のメールアドレスを電話帳番号（ P 114 ）の 0 ~ 9 に登録しておく、ダイヤルボタンと  の 2 つのボタンを押すだけで i モードメールやショートメッセージ（SMS）を作成することができます。

個人の情報表示を制限しているときには、本機能を利用できません。

1 待受画面で電話帳番号（ ~ ）を入力 ▶ を押す



電話帳番号






電話帳に登録されている名前が入力されます。

2 i モードメールを編集して送信する

操作方法 P 317

ショートメッセージ（SMS）作成画面を表示するとき



電話帳番号（  ~  ）を入力 ▶  を 1 秒以上押す

入力した電話帳番号に登録されている名前が宛先に入力されたショートメッセージ（SMS）作成画面が表示されます。

ショートメッセージ（SMS）を編集して送信する

操作方法 P 383

！お知らせ

入力した電話帳番号の電話帳データに電話番号やメールアドレスが登録されていない場合や、電話帳データが登録されていない場合に 、または  を 1 秒以上押すと、宛先がない / 該当する電話帳データがない旨のメッセージが表示されます。**決定** を押すと、宛先が設定されていない i モードメール / ショートメッセージ（SMS）の作成画面が表示されます。シークレット属性が設定されている電話帳データの場合、シークレットモードに設定してから操作してください。 P 187

宛先を追加します <宛先追加>

iモードメールを最大5人の相手に同時に送信することができます。

1 iモードメールを作成する

操作方法 P317 操作1～5

2 「7 宛先を追加」を押す

追加する
宛先の種類を
選んでください



「1 To」：送信相手のメールアドレスを入力します。
Toに1件も入力されていないメールは送信できません。

「2 Cc」：直接の送信相手 (To) 以外にメールの内容を知らせたい宛先を追加します。

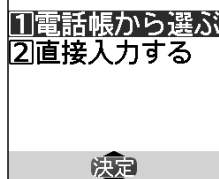
「3 Bcc」：ToやCcに設定した送信相手に知らせたくない宛先を追加します。入力したメールアドレスは他の送信相手には表示されません。

宛先を削除する場合は、削除する宛先を選択

 「8 宛先を削除」 「1 削除する」を押します。

3 「1 To」～「3 Bcc」のいずれか1つの番号を押す

宛先を
選んでください




4 宛先の入力方法を選択し、宛先を入力して送信する

操作方法は、宛先欄が1件の場合と同じです。 P318

5件まで宛先を追加できます。さらに追加する場合は、操作2～4を繰り返していきます。

！お知らせ

「To」と「Cc」に入力したメールアドレスは、受信側に表示されます。ただし、受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては、表示されない場合があります。

送信に失敗した宛先があるときはエラーメッセージが表示されます。 を押すと、送信に失敗したメールアドレスの一覧が表示される場合があります。

作成中の i モードメールを保存しておき、 あとで送信します < i モードメール保存 >

作成中の i モードメールを送信せずに保存したり、保存した i モードメールを再編集して送信したりできます。

作成中の i モードメールを保存します

作成途中の i モードメールを、送信せずに保存しておきます。

1 i モードメールを作成する

操作方法 P317 操作 1 ~ 5

2 ▶「2 保存する」を押す

メールを保存した旨のメッセージが表示されます。

3 を押す

待受画面に戻ります。

i モードメールが「未送信のメールを見る」に保存されます。 P337

！お知らせ

未送信メールの最大保存件数 P36

題名、宛先、本文のいずれも入力されていない場合は保存できません。ただし、データを添付した場合は、他の項目を入力していなくても保存できます。

送信 / 保存した i モードメールを編集・送信します

送信した i モードメールや、送信せずに保存したり送信に失敗したりした i モードメールを、編集・送信できます。

例 未送信メールを再編集するとき

1 待受画面で ▶「4 未送信のメールを見る」を押す

未送信メール一覧が表示されます。

送信メールを再編集する場合は、▶「5 送信したメールを見る」を押し、フォルダを選択▶ を押します。

2 編集する i モードメールを選択 ▶ **決定** を押す

メール作成：編集

To : docomo_tar

題名 : おはようご

本文 : お元気です

送信する

メニュー 決定 簡単

送信したメールを再編集するときは、編集する i モードメールを選択 ▶ **電話帳** を押します。

3 i モードメールを編集して送信する

操作方法 P 313、P 317

！お知らせ

送信メール詳細表示画面からも同様にして編集できます。

添付メロディを自動で再生するように設定している場合は、メロディが添付されている送信メールを表示すると、「電話を受けた時の音量を調節する」で設定されている音量で、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは **戻る** を押します。 P 77、P 382
文字入力のみかた P 558

i モードメールで静止画やメロディ、動画 / i モーション (音声) を送信します

i モードメールに静止画やメロディを添付して送信します。また、FOMA 端末で撮影した動画や音声を添付して、i モーションメールとして送信できます。

添付可能なデータは次のとおりです。

データの種類	1 件のメールに添付可能な最大件数	添付の条件
メロディ	10 件 ⁴	MFi 形式 (P 356) のメロディデータは添付できません。
10000 バイト以内の静止画		静止画 (GIF、JPEG)、アニメーション (GIF) のみ添付できます。
10000 バイトを超える静止画 ¹	1 件 ⁵	静止画 (JPEG) のみ添付できます。
動画 / i モーション ² (音声 ³)		再生制限が設定 (P 446) されているものは添付できません。

- 1: パソコンや他社携帯電話などに送信できます。ただし、i モード端末に送る場合は宛先のアドレスを変更 (@ マークの後に「p.」を付けます) して送信します。
P309
- 2: 相手は URL の記載されたメールとして受信します。
- 3: i モーションメール非対応端末へ送信した場合、添付データは削除されます。相手の端末では本文に [添付ファイル削除] と表示され、音声聞くことはできません。
- 4: 静止画とメロディを合計最大 10 件、メール本文を含め最大 10000 バイト添付できます。ただし、添付データのサイズによっては、添付可能な最大件数は少なくなります。
- 5: 最大 100K バイトの静止画もしくは動画 / i モーション (音声) の、どちらか 1 件のみ添付できます。

本文 (添付したメロディ・静止画を含む) の残りのデータ量が全角 100 文字 (半角 200 文字) 分未満の場合は、動画 / i モーション (音声) 10000 バイトを超える静止画を添付できません。

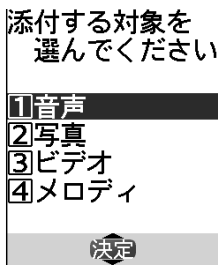
メール添付や FOMA 端末外への出力が禁止されているデータ (この端末でファイル制限を「設定する」にした画像を除く)、FOMA カード動作制限機能が設定されているデータは添付できません。

movia サービスの i モード端末へ送信する場合は、JPEG 形式の静止画 (最大 100K バイト) 1 枚のみ添付できます。送信相手の端末には URL の記載されたメール (i ショットメール) として受信します。その際、送信できるメール本文の文字数は全角で最大 184 文字 (369 バイト) です。それ以外の添付データは削除されます。

1 メール作成画面を表示する

操作方法 P317 操作 1

2 「4 添付データ」▶ 「1 追加する」を押す



3 「1 音声」 ~ 「4 メロディ」のいずれか 1 つの番号を押す

録音済みの音声を添付する場合は「ビデオをアルバムから選択して添付するとき」の操作を行います。

次の操作を行った後に操作 4 に進みます。

操 作	参照先
音声を添付するとき	下記
写真をその場で撮影して添付するとき	P327
写真をアルバムから選択して添付するとき	P328
ビデオをその場で撮影して添付するとき	P328
ビデオをアルバムから選択して添付するとき	P329

音声を添付するとき

音声は送話口から録音されます。周囲の雑音が少ないできるだけ静かな場所で録音してください。

音声は 1 件につき約 60 秒録音できます。

音声録音中にボタン操作を行うと、操作音が録音される場合があります。

「**1** 音声」を押す



音声録音画面が表示されます。

着信ランプが緑色で 5 秒間隔で点滅します。

決定 を押す



録音確認音が鳴り録音が始まります。

着信ランプが赤色で 5 秒間隔で点滅します。

録音終了までの時間の目安が 00:00:00 になると、録音が自動的に終了して操作 の画面が表示されます。

決定 を押す

確認音が鳴り録音が休止します。

決定 : 録音が再開されます。

メニューを押す

音声録音



終了確認音が鳴り、録音が終了して左の画面が表示されます。終了した時点までの音声が入力対象になります。

メニューを押す
録音した音声を保存せずに音声録音画面に戻ります。

電話帳を押す
録音した音声を確認できます。

決定を押す

録音した音声を保存した旨のメッセージが表示されます。

決定を押す

メール作成画面に戻ります。録音した音声が入力されています。

録音した音声は「ビデオのアルバムを見る」の「撮影したビデオ」フォルダに動画データとして保存されます。 P223、P441

写真をその場で撮影して添付するとき

「2 写真」▶「1 今から撮影する」を押す

写真撮影



着信ランプが緑色で2秒間隔で点滅します。

メニューを押す
撮影時の設定ができます。 P228
ただし、次の設定ができません。

- 「ビデオを撮影」には切り替えられません。
- 「写真の大きさ」は「Sサイズ(176×144)」固定です。

被写体にカメラを向けて決定を押す

写真撮影



撮影確認音(シャッター音)が鳴り、着信ランプが赤色で点滅して撮影され、左の画面が表示されます。

メニューを押す
撮影した写真を保存せずに写真撮影画面に戻ります。

決定を押す

写真を保存した旨のメッセージが表示されます。

決定を押す

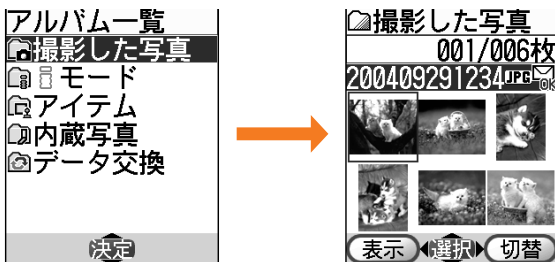
メール作成画面に戻ります。撮影した写真が入力されています。

撮影した写真は「写真のアルバムを見る」の「撮影した写真」フォルダに保存されます。 P428

写真をアルバムから選択して添付するとき

添付できない画像は選択できません。

「2 写真」▶「2 アルバムから選ぶ」を押す



フォルダを選択 ▶ 決定 ▶ 静止画を選択 ▶ 決定 を押す

メール作成画面に戻ります。選択した静止画が添付されています。

選択した静止画のデータサイズによっては、送信方法を選択する画面が表示されます。 P430


ビデオをその場で撮影して添付するとき

ビデオ撮影中にボタン操作を行うと、操作音が録音される場合があります。

「3 ビデオ」▶「1 今から撮影する」を押す



着信ランプが緑色で3秒間隔で点滅します。

: 撮影時の設定ができます。 P228

ただし、次の設定ができません。

- 「写真を撮影」には切り替えられません。
- 「サイズ制限」は「メール添付」固定です。

残り 00:17:29 — 撮影（保存）できる残り時間の目安が表示されます。

被写体にカメラを向けて 決定 を押す



撮影確認音が鳴り撮影が開始され、着信ランプは赤色で3秒間隔で点滅します。

撮影終了までの時間の目安が00:00:00になると、撮影が自動的に終了して操作 の画面が表示されます。

00:00:05 — 撮影終了までの時間の目安が表示されます。

停止 休止 — 撮影終了までの目安が表示されます。

決定 を押す

確認音が鳴り撮影が休止します。

決定 : 撮影が再開されます。

メニューを押す

ビデオ撮影



終了確認音が鳴り、撮影が終了して左の画面が表示されます。終了した時点までのビデオが保存対象となります。

メニューを押す
メニュー: 撮影したビデオを保存せずにビデオ撮影画面に戻ります。

電話帳を押す
電話帳: 撮影したビデオを確認します。

決定を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。

決定を押す

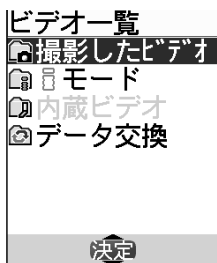
メール作成画面に戻ります。撮影したビデオが添付されています。

撮影したビデオは「ビデオのアルバムを見る」の「撮影したビデオ」フォルダに保存されます。 P441

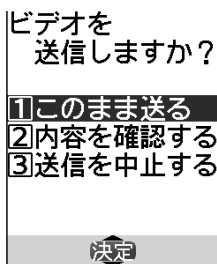
ビデオをアルバムから選択して添付するとき

添付できない動画 / i モーションは選択できません。

「3 ビデオ」▶「2 アルバムから選ぶ」を押す



フォルダを選択 ▶ 決定 ▶ 動画 / i モーションを選択 ▶ 決定を押す



「1 このまま送る」: ビデオをそのまま添付します。

「2 内容を確認する」: ビデオの内容を確認できます。

「3 送信を中止する」: ビデオを添付せずに動画 / i モーション一覧に戻ります。

選択した動画 / i モーションが送信できるサイズを超えていたときは、先頭から切り出して送信するかどうかの確認画面が表示されます。 P443

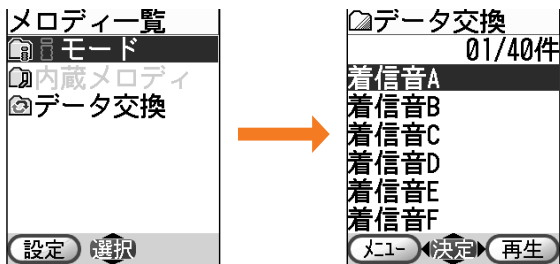
「1 このまま送る」を押す

メール作成画面に戻ります。選択した動画 / i モーションが添付されています。

メロディを添付するとき

添付できないメロディは選択できません。

「4 メロディ」を押す



フォルダを選択 ▶ 決定 ▶ メロディを選択 ▶ 決定 を押す
メール作成画面に戻ります。選択したメロディが添付されています。

4 iモードメールを編集して送信する

操作方法 P317

お知らせ

音声録音画面 / ビデオ撮影画面上の時間表示は目安です。録音する音声 / 撮影するビデオにより誤差が生じます。

音声 / 画像 / 動画の保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な写真 / ビデオを削除するかどうかの確認画面が表示されます。録音 / 撮影する場合は、画面の指示に従いFOMA 端末内のデータを削除します。 P 36

音声録音中に休止操作を繰り返し行くと、録音できる時間が短くなります。

音声録音 / ビデオ撮影中に充電を開始すると、設定によっては充電の開始を知らせる音が記録されます。 P 157

音声録音 / ビデオ撮影中にメール着信があっても、録音 / 撮影を継続したままメールを受信できますが、録音 / 撮影終了までの時間表示の更新が遅くなる場合があります。

音声録音 / ビデオ撮影中(一時停止中を含む)に電話がかかってきたり、FOMA 端末を折り畳んだりすると、その時点で録音 / 撮影が中止されます。その後に電話を切ったり、FOMA 端末を開くと、撮影したビデオの操作を選ぶ画面が表示されます。

音声録音 / ビデオ撮影中に目ましの設定時刻になった場合、その時点で録音が中止されアラーム音が鳴ります。アラームを解除すると撮影したビデオの操作を選ぶ画面が表示されますが、録音 / 撮影したデータの最後にアラーム音が記録されることがあります。

音声録音 / ビデオ撮影中に電池が切れそうになると、電池残量警告音が鳴り、それまで録音 / 撮影していたデータは「ビデオのアルバムを見る」の「撮影したビデオ」フォルダに保存されますが、録音 / 撮影したデータの最後に電池残量警告音が録音されることがあります。

メロディを送信する場合、受信側がFOMA F880iES、F900iC、F900iT、F900i以外の場合は受信したメロディを正しく再生できない場合があります。

メールに添付されたi モーションをパソコンなどで再生する場合は、対応のソフトが必要となります。詳細はドコモのホームページをご参照ください。

添付データを追加 / 解除する

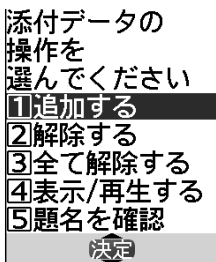
添付データを追加したり、解除したりします。

例 添付データを 1 件解除するとき

1 データが添付されているメール作成画面を表示する

操作方法 P 325 操作 1 ~ 3

2 解除する添付データを選択 ▶ ▶ 「4 添付データ」を押す



次ページへ続く

メ
ー
ル

i モードメールで静止画やメロディ、動画 / i モーション (音声) を送信します

3 「2 解除する」を押す

解除するかどうかの確認画面が表示されます。

添付データを追加するとき

「1 追加する」▶追加するデータを選択する P325

添付データを全件解除するとき

「3 全て解除する」を押す

4 「1 解除する」を押す

添付データが解除されます。

添付データを解除しない場合は「2 解除しない」を押します。

例文を利用してメールを作成します <メール例文>

例文は、本文の先頭に同じ文章を入れたり、類似の内容を何度も送信したりするために、あらかじめiモードメールの内容を登録しておく機能です。例文を呼び出して内容を追加・修正するだけで、簡単にiモードメールを作成できます。お買い上げ時は次の例文が登録されています。


題名	本文
電話ください	手が空いたら連絡ください。
もうすぐ着きます	駅まで迎えに来てください。
今、行きます	今、待ち合わせ場所に向かっていきます。
到着が遅れます	すみません、待ち合わせに遅れます。
遅くなります	ご飯はいりません。また連絡します。
急用ができました	急用ができました。また連絡します。
電車の中です	今、電車の中なので、後で連絡します。
御礼申し上げます	先日は有難うございました。楽しかったです。
ご無沙汰してます	ご無沙汰しています。お暇なときにでもメールください。
今から帰ります	時ごろ家につきます。

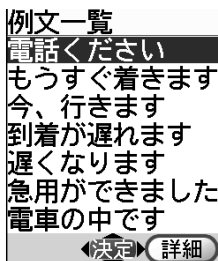
ショートメッセージ（SMS）には使用できません。



ダイヤル入力での発信を制限しているときは、電話帳に登録されていない宛先が入力されている例文を読み込むことはできません。


例文を使ってiモードメールを作成します

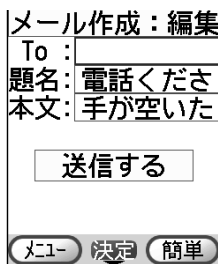
例文を使ってiモードメールを作成して送信します。

- 1 待受画面で  ▶ 「3 例文を使ってメールを作る」を押す



 電話機 : 例文の本文を確認できます。
 : 前後のページを表示できます。

- 2 読み込む例文を選択 ▶  を押す



例文の内容がメール作成画面に設定されます。

- 3 内容を追加・修正して送信する

操作方法 P313、P317

作成したiモードメールを例文として保存します

題名、宛先、本文のうち登録する項目を設定して、既存の例文の内容を変更します。複数の相手に送信するために追加した宛先も登録することができます。また、登録した例文はお買い上げ時の内容に戻すことができます。

例文は10件登録できます。

添付データは例文に保存できません。

- 1 メール作成画面を表示する

操作方法 P317 操作1

2 例文に保存する内容を作成する

メール作成：新規
To : docomo_tar
題名 : おはようご
本文 : 今日は良い
送信する
メニュー 決定 簡単

作成方法 P317 操作 2 ~ 5

3 ▶ 「6 例文を使う」▶ 「2 例文に保存」を押す

例文一覧
電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
保存先を
選んでください
決定

4 保存先の例文を選択 ▶ を押す

例文に保存するかどうかの確認画面が表示されます。

5 「1 保存する」を押す

例文を保存した旨のメッセージが表示されます。

「2 保存しない」: メール作成画面に戻ります。


6 を押す

メール作成画面に戻ります。

 ▶ 「1 保存する」▶  を押すと待受画面に戻ります。



例文を編集して保存します

登録されている例文を一覧表示し、内容を確認してメール作成画面に設定します。

- 1 待受画面で  ▶ 「8 メールを設定する」▶ 「4 例文を編集する」を押す

例文一覧

電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
急用ができました
電車中です
メニュー 決定


  : 前後のページを表示できます。

- 2 編集する例文を選択 ▶  ▶ 「1 編集する」を押す

例文編集


To :	
題名:	電話ください
本文:	手が空いた
メニュー 決定 登録	

編集方法は i モードメールを作成する場合と同じです。 P318 操作 2 ~ 5

- 3 編集した後に  を押す

例文一覧

電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
保存先を 選んでください
決定

- 4 保存先の例文を選択 ▶  を押す

例文を上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

5 「**1** 上書きする」を押す

例文を上書きした旨のメッセージが表示されます。

「**2** 上書きしない」: 例文編集画面に戻ります。

6 **決定**を押す

例文一覧に戻ります。

を押すと待受画面に戻ります。


例文をお買い上げ時の状態に戻します

1 待受画面で ▶「**8** メールを設定する」▶「**4** 例文を編集する」を押す

例文一覧が表示されます。

2 初期化する例文を選択 ▶ ▶「**2** 初期状態に戻す」▶「**1** 選択 1 件」を押す

お買い上げ時の状態に戻した旨のメッセージが表示されます。

すべての例文をお買い上げ時の状態に戻すときは、▶「**2** 初期状態に戻す」▶「**2** 全件」▶ 4 ~ 8 桁の端末暗証番号を入力 ▶ **決定**を押します。

3 **決定**を押す

例文一覧に戻ります。

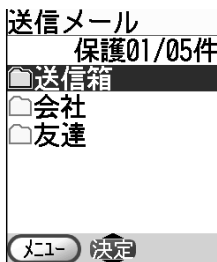
を押すと待受画面に戻ります。

未送信 / 送信した i モードメールを見ます < 未送信 / 送信メール >


送信した i モードメールは「送信したメールを見る」に保存されます。送信せずに保存したり送信に失敗したりした i モードメールは「未送信のメールを見る」に保存されます。


例 送信したメールを見るとき

1 待受画面で ▶ 「5 送信したメールを見る」を押す





保護メール数 / 全メール件数

未送信メールを表示する場合は、 ▶ 「4 未送信のメールを見る」を押します。操作3に進みます。

 : フォルダが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

フォルダの状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
 (グレー)	メールが保存されていないフォルダ
 (ブルー)	メールが保存されているフォルダ


2 フォルダを選択 ▶ を押す



フォルダ名

メール番号 / フォルダ内件数

送信日時 (送信当日: 時刻 当日以外: 日付) 宛先、
題名

 : メールが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

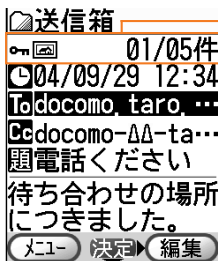
宛先が電話帳に登録されているときは名前が表示されます。 P109

メールの状態は、次のマークで確認できます。

マーク		説明
状態	表示なし	通常の i モードメール
		保護されたメール
添付		10000 バイト以内の静止画が添付
		メロディが添付されたメール
		10000 バイト以内の静止画とメロディが添付
		録音した音声、i モーションが添付
		10000 バイトを超える静止画が添付
SMS		ショートメッセージ (SMS)



：複数のデータが添付されている場合は、またはが優先して表示されます。


3 表示する i モードメールを選択して **決定** を押す



状態マーク、添付 / SMS マーク、メール番号 / 件数

未送信メール一覧でメールを選択 ▶ **決定** を押すと、メール編集画面が表示されます。 P 323

  : 前後のメールを表示できます。
メール本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	メールを送信した日時
To	メールの送信先のアドレスまたは名前
CcBcc	メールの送信先のアドレスまたは名前 P 322
題	メールの題名

添付データがある場合は、本文の最後に添付マーク、データ名、データサイズが表示されます。

P 349、P 353、P 356

 を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

送信日時・保存日時を表示するには日付・時刻の設定が必要です。 P 46

宛先や本文の文字をコピーできます。 P 415

詳細表示画面に表示されている電話番号やメールアドレス、URL を選択して次の操作ができます。

- 電話帳に登録する P 417
- ブックマークに登録する P 418
- 電話をかける P 274
- i モードメールを作成する P 275
- サイトを表示する P 275

iモードメールを受信したときは < iモードメール受信 >

送信されてきたiモードメールを自動的に受信し、画面表示や着信音、パイプレータ、着信ランプでお知らせします。受信したiモードメールは「受信したメールを見る」に保存されます。

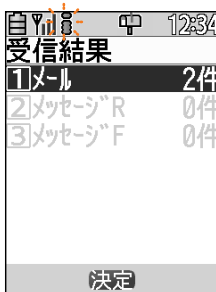
1 iモードメールを受信する



☎と✉が点滅し、左の画面が表示されます。

メール受信中に**決定**を押すと受信を中止できますが、受信中の状況によってはメールを受信する場合があります。

2 iモードメールの受信結果が表示される



☎が点灯してメール着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

何も操作しないで約15秒経過すると受信前の画面に戻ります。

すぐに受信前の画面に戻りたいときは**戻る**を押します。

待受画面に戻ると☎が消えます。

受信したメールをすぐに確認するとき

「1メール」を押す

受信メールのフォルダー一覧が表示されます。

P 345

受信に失敗したとき



「1メール」の後ろに「x」が表示されます。





メールを受信し直すには、「届いているメールメッセージを受信する」を行ってください。

P 343

お知らせ

FOMA端末を折り畳んでいるときは、背面ディスプレイに受信状態が表示されます。P28
受信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、古い受信メールから順に上書きされます。ただし、未読メールと保護されているメールには上書きされません。残しておきたい受信メールは保護してください。P409

未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、iモードメールの受信は中止され、画面にはやのマークが表示されます。P26

iモードセンターにiモードメールが残っているときは、やのマーク（P26）が表示されます。ただし、iモードメールがあっても表示されない場合もあります。また、iモードセンターの保管件数（P308）が満杯になったときは、マークがやに変わります。iモードセンターに残っているiモードメールを受信する場合は、「届いているメール・メッセージを受信する」（P343）または「メール選択受信を行う」（P342）を行ってください。ただし、受信メールが最大保存件数まで達しているときは、あらかじめ未読メールの内容を見る（P345）、不要なメールを削除する（P406）、保護を解除する（P409）などを行う必要があります。

新しいiモードメールが届いたときには、iモードセンターで保管している他のiモードメールもあわせて受信します。

「メール選択受信を設定する」を利用するにすると、メールを自動的に受信せずに、必要なメールだけを選択して受信できます。P341、P342

極端に容量の大きいiモードメールは、iモードセンターで受け付けずに送信者に返信されることがあります。

iモードメールではメロディや静止画を添付データとして送受信できます。対応していない添付データはiモードセンターで削除されます。添付データが削除された場合は、題名の下に「添付ファイル削除」のメッセージが追加されます。

受信可能なデータ量（添付可能なデータ量）を超えた添付データは、iモードセンターで削除されます。添付可能なデータ量 P324

iモーションメールを受信した場合は、動画/iモーションデータはiモーションメールセンターに保存されます。

ショートメッセージ(SMS)受信中にiモードメールは受信できません。また、ショートメッセージ(SMS)の受信完了後も自動受信はされません。

FOMA端末でiモードメールを受信すると、iモードセンターのiモードメールは削除されます。

iモードメールを自動受信できないときは、iモードメールセンターに保管されます。保管されたメールは一定の時間をおいて最大3回再送されます。


待受画面/メニュー画面以外（他の機能が起動中）のときや個人の情報表示を制限しているときにはメールを自動受信しますが、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音と着信ランプも動作しません。受信したメールを確認するには、他の機能を終了/各制限を解除してください。

iモードメールを選択して受信します

送信されてきたiモードメールを自動受信せず、選択して受信するように設定します。

iモードメールを自動で受信しないようにします<メール選択受信設定>

お買い上げ時 利用しない

- 1 待受画面で  ▶ 「8 メールを設定する」 ▶ 「5 メール選択受信を設定する」を押す

メール選択受信を利用しますか？

- 1 利用する
- 2 利用しない

決定 ガイド

 電話機: 本機能の動作説明を表示します。

- 2 「1 利用する」を押す

メール選択受信を利用するに設定した旨のメッセージが表示されます。
選択受信を利用しない場合は「2 利用しない」を押します。

- 3 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

センターに
メールがあります

決定

「利用する」に設定した場合、送られてきたiモードメールはiモードセンターに保管され、FOMA端末には自動的に配信されません。iモードセンターにメールが届くと左の画面が表示されますが、着信音や着信ランプは動作しません。

「届いているメール・メッセージを受信する」を行うと、iモードセンターに保管されているすべてのiモードメールを受信できます。 P343

「利用する」に設定しても、ショートメッセージ(SMS)メッセージR/Fは自動受信します。

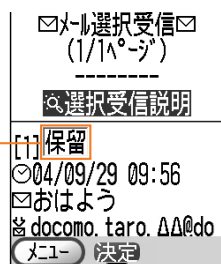
必要なメールだけを選択して受信します<メール選択受信>

iモードセンターに保管されているiモードメールの題名などを確認し、必要なメールだけを選択して受信します。不要なiモードメールを受信せずに削除することもできます。

メール選択受信を利用するには、あらかじめ「メール選択受信を設定する」を利用する設定にしておく必要があります。 P341

「メール選択受信を設定する」を利用する設定にした場合でも、「届いているメール・メッセージを受信する」を行うと全メールを受信しますので、不要なメールを受信したくない場合には、「問合せ内容を選ぶ」の項目からメールを外しておいてください。 P344




1 待受画面で ▶「6 メールがあるか問合わせる」▶ 「2 メール選択受信を行う」を押す



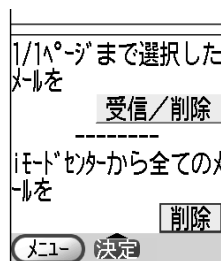
プルダウンメニュー

iモードに接続され、iモードセンターに保管されているiモードメールが一覧表示されます。


メールの末尾の絵文字の意味は次のとおりです。

マーク	説明
	静止画データが添付されています。
	メロディデータが添付されています。
	iモーションが添付されています。

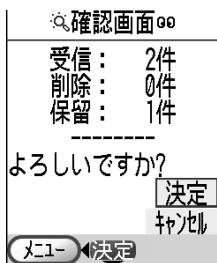
2 メールごとにプルダウンメニューを選択 ▶ ▶「受信」「削除」「保留」のいずれかを選択 ▶ を押す



「保留」を選択した場合は、そのままiモードセンターに保管されます。iモード問い合わせなどで受信できます。

ページが複数ある場合には、メール一覧の最後に表示される「前ページ」「次ページ」を選択 ▶ を押すと前後のページを表示できます。

3 「受信 / 削除」を選択 ▶ 決定 を押す



i モードセンターに保管されている全メールを削除するとき

「i モードセンターから全てのメールを」の「削除」を選択 ▶ 決定 を押す

4 「決定」を選択 ▶ 決定 を押す

「受信」を選択したメールはすぐに受信され、受信結果画面が表示されます。

P 339

i モードメールがあるかどうかを問い合わせます < i モード問い合わせ >

圏外にいた間や電源を切っていた間に i モードメールが届いていないかを問い合わせます。

電波状態によっては i モード問い合わせができない場合がありますのでご了承ください。

1 待受画面で ▶ 「6 メールがあるか問合わせる」▶ 「1 届いているメール・メッセージを受信する」を押す



i モード問い合わせが実行されます。i モードセンターに i モードメールが保管されていれば受信します。

i モード問い合わせ中やメールの受信中に 決定 を押すと、問い合わせを中止できますが、問い合わせの状況によってはメールを受信する場合があります。

受信結果画面の操作は自動受信時と同じです。

P 339

ただし、この操作で i モードメールを受信したときは、自動受信時とは異なり、約 15 秒経過しても元の画面には戻りません。

! お知らせ

FOMA 端末を折り畳んでいるときに新しい i モードメールを受信したときは、背面ディスプレイの表示でお知らせします。 P 28

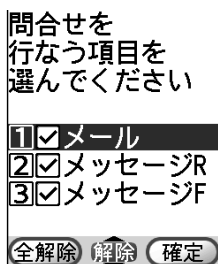
問い合わせの内容を設定します< iモード問い合わせ設定 >

お買い上げ時 すべて選択

iモードセンターへ問い合わせをする際に、iモードメール、メッセージR/Fの中から受信する項目を設定します。


お買い上げ時はメール、メッセージR、メッセージFのすべてにが付いています。メッセージRやメッセージFの配信を希望しない場合はにしてください。

- 1 待受画面で  ▶ 「 詳細な機能を設定する」▶ 「 4 メールの詳細を設定する」▶ 「 1 問合せ内容を選ぶ」を押す



設定状態は次のとおりです。

: 有効 : 無効


: すべての項目を選択 / 解除します。

- 2 「 1 メール」～「 3 メッセージF」のうち、選択する項目の番号を押す

チェックボックスがまたはに切り替わります。

- 3 を押す

問い合わせを行う項目を設定した旨のメッセージが表示されます。

- 4 を押す

メニュー一覧に戻ります。

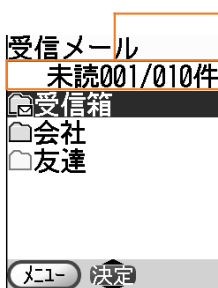
を押すと待受画面に戻ります。

受信したiモードメールを見ます

<受信メール>

受信したiモードメールは「受信したメールを見る」に保存されます。

1 待受画面で 「1 受信したメールを見る」を押す






未読メール数 / 全メール件数



：フォルダが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

フォルダの状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
 (グレー)	メールが保存されていないフォルダ
 (ブルー)	メールが保存されているフォルダ
	未読メールが保存されているフォルダ

2 フォルダを選択 を押す



フォルダ名

メール番号 / フォルダ内件数













受信日時 (受信当日: 時刻 当日以外: 日付) 送信元、題名 (SMS: 本文の先頭)



：メールが複数ページある場合は、後のページを表示できます。

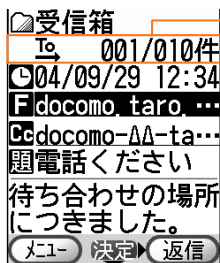
送信元が電話帳に登録されているときは名前が表示されます。 P109

メールの状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説明	マーク	説明
状態 	未読メール	状態 	既読メール (返信不可)
表示なし	既読メール		保護されたメール (返信不可)
	保護されたメール		未読メール (転送済み)
	未読メール (返信済み)		既読メール (転送済み)
	既読メール (返信済み)		保護されたメール (転送済み)
	保護されたメール (返信済み)		未読メール (返信不可)
	未読メール (返信不可)		

マーク		説明	マーク		説明
添付		10000バイト以内の静止画が添付	添付		添付データ無効 P349
		メロディが添付			受信データ不正
		10000バイト以内の静止画とメロディが添付	SMS		ショートメッセージ(SMS)

3 iモードメールを選択 ▶ **決定** を押す



状態マーク、宛先マーク、添付マーク、メール番号/フォルダ内件数



: 前後のメールを表示できます。

メール本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
To Cc Bcc → ←	送信元からどの宛先 (To、Cc、Bcc) で送られてきたのかを示すマーク
	メールを受信した日時
F	メールの送信元のアドレスまたは名前
To Cc	メールの送信先のアドレスまたは名前 P322
題	メールの題名

添付データがある場合は、マーク、データ名、データサイズが表示されます。

P349、P353、P356



を押すと待受画面に戻ります。

! お知らせ

デコメールを受信・表示できます。ただし、文字の大きさを変更する装飾がされているデコメールを表示した場合は、装飾がそのまま反映されずにこの端末内で作成される2種類の文字の大きさに置き替わります。

iモードメールでは、送信元または宛先のメールアドレスが電話帳データのメールアドレス欄と照合されます。ショートメッセージ(SMS)では、送信元または宛先の電話番号が電話帳データの電話番号欄と照合されます。

- iモードメールの場合、メールアドレス全体が完全に一致した場合だけ名前が表示されます。iモード端末のメールアドレスでは@以降のドメイン名(「@docomo.ne.jp」)の有無も含めて一致しないと名前は表示されません。ただし、携帯電話番号@docomo.ne.jpの相手からメールを受信した場合は、「@docomo.ne.jp」を省略して電話帳に登録していても、@より前の部分が一致すれば名前が表示されます。
- シークレット属性を設定した電話帳データにメールアドレスや電話番号が登録されている場合は、シークレットモードを設定していないと名前は表示されません。 P187
宛先や本文の文字をコピーできます。 P415



詳細表示画面に表示されている電話番号やメールアドレス、URLを選択して、次の操作ができます。

- 電話帳に登録する P 417
- ブックマークに登録する P 418
- 電話をかける P 274
- i モードメールを作成する P 275
- サイトを表示する P 275


i モードメールに返事を出します < i モードメール返信 >

受信した i モードメールに返信します。

受信メールによっては返信できない場合があります。

- 1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶  を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 2 返信する i モードメールを選択 ▶  を押す


メール作成：返信

To: docomo_tar

題名: RE:おはよ


本文:



受信メールの送信元のメールアドレスが入力されます。

先頭に「RE:」の付いた受信メールの題名が入力されます。

: 簡単メール作成画面に切り替えて返信できます。
P 314 操作 3

複数の宛先に送られた受信メールに返信するとき






返信先を選択する画面が表示されます。

「1 送信元のみ」: 送信元だけに返信します。

「2 全員に返信」: 自分以外のすべての宛先と送信元に返信します。

- 3 i モードメールを編集して送信する

操作方法 P 313、P 317

返信すると、受信メールの状態マークが  /  から  /  /  に変わります。 P 345

! お知らせ



受信メール詳細表示画面からも同様にして返信できます。

返信時は本文、添付データともに引用されません。

i モードメールを他の宛先に転送します < i モードメール転送 >

受信した i モードメールを他の宛先に転送します。

i モードメールで転送されます。

- 1** 待受画面で  ▶ 「**1** 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶  を押す

受信メール一覧が表示されます。


- 2** 転送する i モードメールを選択 ▶  ▶ 「**2** 転送する」を押す

メール作成: 転送

To :	
題名:	FW: おはよ
本文:	今日は良い






先頭に「FW:」の付いた受信メールの題名が入力されます。

本文欄には受信メールの本文が入力されます。

: 簡単メール作成画面に切り替えて転送できます。 P 314 操作 4

- 3** i モードメールを編集して送信する

操作方法 P 313、P 317

転送すると、受信メールの状態マークが  /  から  /  /  に変わります。 P 345

！お知らせ

添付データのあるメールを転送する場合は、添付データを送るかどうかの確認画面が表示され、本文のみを送ることもできます。

受信メール詳細表示画面からも同様にして転送できます。

メール添付やFOMA 端末外への出力が禁止されているデータは転送メールに添付されません。ただし、出力が禁止されていないでも、メロディデータの種類によっては添付されない場合があります。



受信メール本文中に表示されるメロディ（MFi形式）は転送メールには設定されません。この端末で受信したデコメールは、添付データ（本文中に挿入されている画像も含む）と文字データのみ転送できます。

iモードメールに添付された静止画を操作します


iモードメールに添付されている静止画を表示・保存します。保存した静止画は「写真のアルバムを見る」で表示したり、待受画面などに設定したりできます。

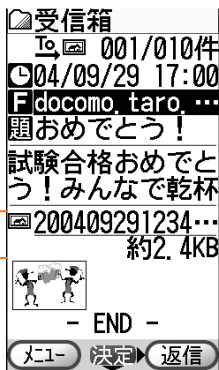
添付された静止画を表示します

データ名のみ表示されている静止画を選択して、静止画を表示したり、元に戻したりします。

- 1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶  を押す






受信メール一覧が表示されます。

- 2 静止画が添付されている i モードメールを選択 ▶  を押す




静止画のマークとデータ名、データサイズが表示されます。

データサイズの下に静止画が表示されます。
添付された静止画は、次のマークで確認できます。


	マーク	説明
受信メール		メール添付やこの端末の外へ転送可能なデータ
		メール添付やこの端末の外へ転送不可能なデータ
		異常データ
送信メール		10000バイト以内のデータ
		10000バイトを超えたデータ

 を押すと待受画面に戻ります。

画像表示からデータ名表示にするとき
表示されている静止画のデータ名を選択 ▶  を押す

！お知らせ

送信メール詳細表示画面からも同様にして表示 / 非表示を切り替えられます。
静止画が添付されている受信メールを表示したときは、添付された静止画は自動的に表示されます。

メール本文の添付データ (i モーションが再生できるリンク項目、本文中に表示されるメモリ (MFi 形式)) が複数添付されていると添付データは無効になります。このとき添付マークには  が表示されます。



静止画の横幅がディスプレイより大きいときは縮小して表示されます。

静止画によっては正しく表示できない場合があります。


デコメールでは、メール詳細画面本文中に表示される画像のデータ名などは表示されません。

添付された静止画を保存します


添付されている静止画を保存します。



- 1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶  を押す

受信メール一覧が表示されます。


- 2 静止画が添付されている i モードメールを選択 ▶  を押す

受信メール詳細表示画面が表示されます。


- 3 保存する静止画のデータ名を選択 ▶  ▶ 「8 添付データ確認」▶ 「2 画像を保存」を押す

写真の保存	
題名	合格
メモ	
ファイル制限	なし
ファイル名	
 	

各項目の説明 P 432

- 4  を押す

画像を保存した旨のメッセージが表示されます。

- 5  を押す

受信メール詳細表示画面に戻ります。





「写真のアルバムを見る」の「i モード」フォルダに保存されます。

P 428

 を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

画像の保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な画像を削除するかどうかの確認画面が表示されます。画像を保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の画像を削除します。 P 36

デコメールに挿入されている画像を保存するときは、メール詳細表示画面で  ▶ 「0 登録する」▶ 「4 画像を選択」▶ 保存する画像を選択 ▶  ▶  ▶  を押します。

送信メール詳細表示画面からも同様にして保存できます。


横縦（または縦横）のサイズが次の大きさを超える画像は保存できません。

GIF形式：640 × 480（ドット） JPEG形式：1280 × 960（ドット）


添付されているフレームのサイズが176 × 144（ドット）、240 × 320（ドット）、352 × 288（ドット）以外の場合は保存できません。

添付された静止画の題名を確認します

静止画に付けられている題名を確認します。


- 1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

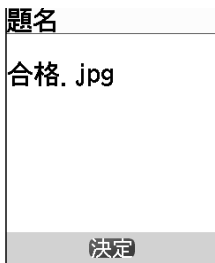
受信メール一覧が表示されます。


送信メールに表示されている静止画の題名を確認するときは  ▶ 「5 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押します。

- 2 静止画が添付されている i モードメールを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール詳細表示画面が表示されます。

- 3 題名を表示する静止画のデータ名を選択 ▶  ▶ 「8 添付データ確認」▶ 「5 題名を確認」を押す



送信メール詳細表示画面から操作するときは、題名を確認する静止画のデータ名を選択 ▶  ▶ 「7 添付データ確認」▶ 「5 題名を確認」を押します。送信メールでは、「.jpg」などの拡張子は表示されません。

- 4 **決定** を押す



受信メール詳細表示画面に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。


静止画を表示する URL の記載されたメールの静止画を表示します

10000バイトを超える静止画データが添付されて送られてきたメールは、静止画を表示する URL が記載されています。静止画を表示するには、Web To 機能で i ショットセンターに接続して静止画を表示します。

i ショットセンターに接続して静止画を表示すると、パケット通信料がかかります。


- 1 待受画面で ▶「1 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶  を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 2 静止画を表示する URL の記載された i モードメールを選択▶  を押す



静止画の保存期限

- 3 URL を選択▶「1 接続する」▶  を押す

静止画が表示されます。

静止画を保存する方法は、サイトの画像を保存する場合と同じです。

P 272

！お知らせ



受信した URL の記載されたメールを、i モード対応機種以外に転送しても、静止画を表示できません。

静止画を表示する URL の記載された i モードメールは、静止画のマークでは確認できません。 P 349

iモードメールからiモーションを受信・再生します<iモーションメール>

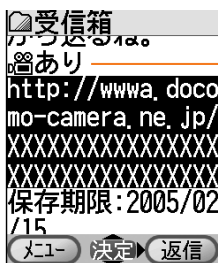
送信元がメールに添付した動画/iモーションはiモーションメールセンターに保管され、受信メールにはiモーション閲覧のためのURLと保存期限が記載されます(iモーションメール)。このURLを選択して、iモーションを受信したり、再生したりできます。


再生時の音量はiモーションの音量設定に従います。 P451

- 1 待受画面で ▶「1 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶ を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 2 iモーションのURLが記載されたiモードメールを選択▶ を押す



iモーションが添付されていることを示す「あり」が表示されます。

iモーション閲覧のためのURLが表示されます。

iモーションメールセンターでのiモーションの保存期限が表示されます。

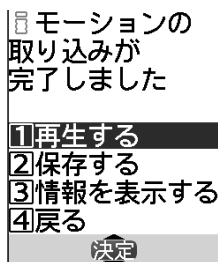
3 i モーションの URL を選択 ▶ **決定** を押す



i モーションメールセンターに接続され、i モーションの受信・再生が始まります。

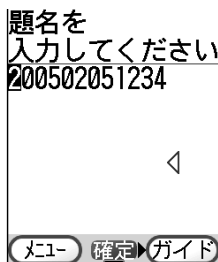
再生画面の操作方法 P442

4 再生が終了する



- 「1 再生する」 : i モーションを再生します。
- 「2 保存する」 : i モーションを保存します。
- 「3 情報を表示する」 : i モーションの情報を表示します。 P444
- 「4 戻る」 : i モーションを保存するかしないかを選択できます。

5 「2 保存する」を押す



題名を変更するときは、題名を入力します。全角・半角を問わず最大 36 文字入力できます。

6

決定を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。

7

決定を押す

i モーションの取り込み完了画面に戻ります。

「ビデオのアルバムを見る」の「i モード」フォルダに保存されます。

P441

を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

送信メール詳細表示画面から「ファイル名」を選択して、決定を押すと同様に再生できます。ただし、動画 / i モーションが FOMA 端末から削除されているときは再生できません。

i モード端末から i モーションメールを受信した場合、i モーションセンターに保存された i モーション閲覧用 URL 1 件につき 50 回まで取得することができます。50 回を超えた場合は、i モーションの取得ができなくなります。

メールに添付された i モーションをパソコンで再生する場合は、対応のソフトが必要となります。 P606

i モードメールに添付されたメロディを操作します

i モードメールに添付されているメロディを再生・保存します。保存したメロディは再生したり、着信音に設定したりできます。

発信元がFOMA F880iES、F900iC、F900iT、F900i以外の場合は受信したメロディを正しく再生できない場合があります。

添付されたメロディを再生します

添付メロディの表示形式には、メロディデータの種類によって2種類あります。

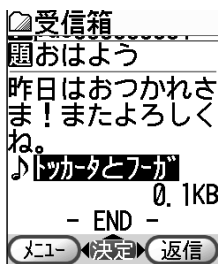
- 1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 2 メロディが添付されている i モードメールを選択 ▶ を押す



本文の後に表示



本文中に表示

本文の後にメロディのマークとファイル名、データサイズが表示されます (SMF形式)。

本文中にメロディのマークと題名、データサイズが表示されます (MFi形式)。

添付されたメロディは、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	メール添付やこの端末の外へ転送可能なデータ
	メール添付やこの端末の外へ転送不可能なデータ
	異常データ

：本文中に表示されるメロディ (MFi形式) は、メール添付や転送はできません。

- 3 再生するメロディを選択 ▶ を押す

メロディが再生されます。

再生を止めるときは を押します。

を押すと待受画面に戻ります。


お知らせ

送信メール詳細表示画面からも同様に再生できます。

本文中に表示されるメロディ（MFi形式）に題名が設定されていない場合、題名にはメールを受信した日時が表示されます。

添付のメロディを自動演奏する設定にしている場合は、メロディが添付されているメールを表示すると、「電話を受けた時の音量を調節する」で設定されている音量で自動的に再生されます。再生を止めるときは **決定** を押します。 P77、P382

添付されたメロディを保存します

- 1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 2 メロディが添付されている i モードメールを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール詳細表示画面が表示されます。

- 3 保存するメロディを選択 ▶  ▶ 「8 添付データ確認」▶ 「2 メロディを保存」を押す



題名を変更するときはメロディの保存画面でタイトルを入力 ▶ **決定** を押します。全角で最大 25 文字、半角で最大 50 文字入力できます。

- 4 **決定** を押す

メロディを保存した旨のメッセージが表示されます。

- 5 **決定** を押す

受信メール詳細表示画面に戻ります。

「保存した曲の詳細を設定する」の「i モード」フォルダに保存されます。

P452

 を押すと待受画面に戻ります。



！お知らせ

メロディの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なメロディを削除するかどうかの確認画面が表示されます。メロディを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA 端末内のメロディを削除します。 P36
送信メール詳細表示画面からも同様にして保存できます。
文字入力のしかた P558



添付されたメロディの題名を確認します


メロディに付けられている題名を確認します。

例 本文中に表示されているメロディ（MFi形式）の題名を確認するとき


- 1 待受画面で ▶「1 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶ を押す

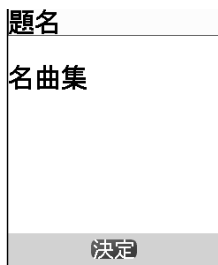
受信メール一覧が表示されます。


送信メールに表示されているメロディの題名を確認するときは、▶「5 送信したメールを見る」▶フォルダを選択▶ を押します。


- 2 メロディが添付されている i モードメールを選択▶ を押す

受信メール詳細表示画面が表示されます。


- 3 題名を確認するメロディを選択▶ ▶「8 添付データ確認」▶「4 題名を確認」を押す



送信メール詳細表示画面から操作するときは、題名を確認するメロディを選択▶ ▶「7 添付データ確認」▶「4 題名を確認」を押します。

- 4 を押す

受信メール詳細表示画面に戻ります。


を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

本文の後に表示されているメロディ（SMF形式）の題名を確認するときは、メロディを選択▶ ▶「添付データ確認」を選択▶ ▶「題名を確認」を選択▶ を押して操作します。

本文中に表示されているメロディの表示を切り替えます


本文中に表示されているメロディのデータを文字として表示することができます。
本文の後に表示されるメロディ（SMF形式）では本機能を利用できません。

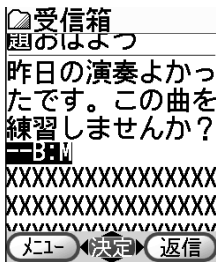
- 1 待受画面で  ▶ 「**[1]** 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 2 メロディが添付されている i モードメールを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール詳細表示画面が表示されます。

- 3 データ表示するメロディを選択 ▶  ▶ 「**[8]** 添付データ確認」▶ 「**[5]** データ表示あり」を押す



 を押すと待受画面に戻ります。

題名表示に戻るとき

データ表示されているメロディの先頭行を選択

▶ **決定** を押す

！お知らせ



本文の文字が誤ってメロディデータとして認識されてしまった場合は、この操作で文字を表示し、読むことができます。

i モードメールに添付されたデータを削除します

i モードメールに添付されている静止画、添付メロディを削除します。


メール本文中の添付データ(i モーションが再生できるリンク項目(🔗あり))や本文中に表示されるメロディ(MFi形式)は削除できません。

例 添付されている静止画を削除するとき


1 待受画面で ▶「**1** 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択▶ を押す

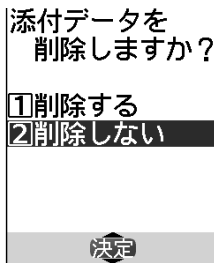
受信メール一覧が表示されます。


送信メールに添付されているメロディを削除するときは、▶「**5** 送信したメールを見る」▶ フォルダを選択▶ を押します。

2 静止画が添付されている i モードメールを選択▶ を押す

受信メール詳細表示画面が表示されます。


3 削除する静止画のデータ名を選択▶ ▶「**8** 添付データ確認」▶「**3** 1 件削除」または「**4** 全て削除」を押す



送信メール詳細表示画面から操作するときは、削除する静止画データを選択▶ ▶「**7** 添付データ確認」▶「**3** 1 件削除」または「**4** 全て削除」を押します。

4 「**1** 削除する」を押す

データを削除した旨のメッセージが表示されます。

5 を押す

受信メール詳細表示画面が表示されます。

削除した添付データはデータ名が薄く表示されて選択できなくなります。

を押すと待受画面に戻ります。

i モードメールのアドレスや受信拒否などを設定します <メール設定>

i モードセンターに接続して、i モードメールのアドレスや受信拒否などを設定します。

メール設定ができるのはお手持ちの FOMA 端末からだけです。

詳しくは『FOMA i モード操作ガイド』をご覧ください。

メールアドレスを変更します

i モードメールアドレスを任意のメールアドレスに変更できます。

「docomo. ab1234yz@docomo.ne.jp」のように、変更できるのは@マークより前の部分(下線部分)となります。変更するときは、@マークより前の部分だけを入力してください。なお、変更部分は、半角英数字と「_」(アンダーバー)、「.」(ピリオド)、「-」(ハイフン)の記号を使って、3文字以上30文字まで設定できます。

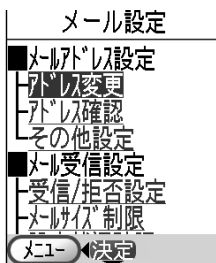
- メールアドレスの先頭は英字のみ使用できます。英字の大文字・小文字の区別はありません。
- スペース(空白)は使用できません。
- 「.」(ピリオド)をアドレス内で連続使用したり、アドレスの最後に設定したりすると、一部のプロバイダとメールを送受信できない場合があります。

変更される際はなるべく桁数を増やし、英字と数字の組み合わせにより他人が簡単に想定できないアドレスにすることをおすすめします。

メールアドレスを変更すると、変更前のメールアドレスを再び使えなくなる場合がありますのでご注意ください。

変更前のアドレスではiモードメールが届かなくなり、送信者には宛先不明のエラーメッセージが表示されるか、エラーメールが返信されます。

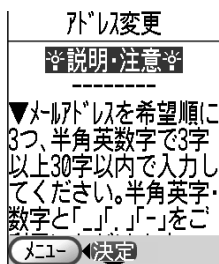
1 待受画面で 「7 メールアドレスを確認・変更する」を押す



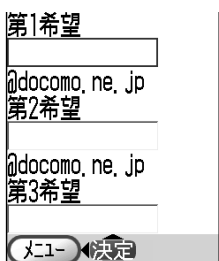
i モードに接続され、メール設定画面が表示されます。

次ページへ続く

2 「アドレス変更」を選択 ▶ 決定 を押す



3 第1希望欄を選択 ▶ 決定 ▶ 任意のメールアドレスを入力 ▶ 決定 を押す

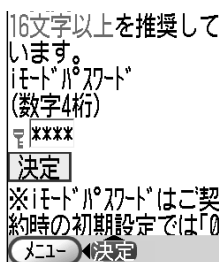


@ マークより前の部分を入力します。

4 操作4と同様に第2希望、第3希望のメールアドレスを入力する

第2希望、第3希望は入力しなくても先に進むことはできます。

5 iモードパスワード欄を選択 ▶ 決定 ▶ iモードパスワードを入力 ▶ 決定 を押す




入力したiモードパスワードは「*」で表示されます。

iモードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

6 「決定」を選択 ▶ 決定 を押す

メールアドレスが変更され、新しいメールアドレスが表示されます。

変更が完了すると、すぐに新しいメールアドレスがご利用になれます。

 ▶ 「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

メールアドレス変更前に i モードセンターに保管されたメールは、メールアドレス変更後も受信することができます。

movia サービス (i モードをご契約) から FOMA サービスへ契約を変更された場合、movia サービスで利用していた i モードメールアドレスは引き継がれます。

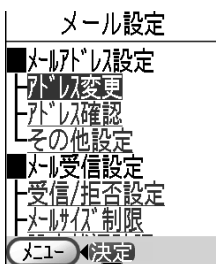
メールアドレスを変更しても、個人情報に登録したメールアドレスは変更されません。変更後のメールアドレスをあらためて個人情報に登録してください。 P50

文字入力のみしかた P558

メールアドレスを確認します

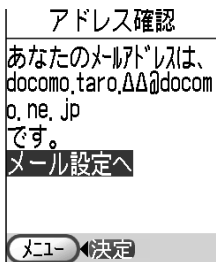
現在設定されている i モードメールアドレスを確認します。

1 メール設定画面を表示する



操作方法 P361 操作 1

2 「アドレス確認」を選択 ▶ **決定** を押す



現在設定されているメールアドレスが表示されます。

◀▶ 「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

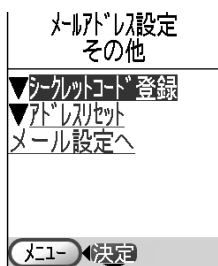
シークレットコードを登録します

「携帯電話番号 @docomo.ne.jp」の i モードメールアドレスをご利用のとき、シークレットコードを登録すると、登録したシークレットコード(数字4桁)が付いたメール以外には受信しません。送信者には宛先不明のエラーメッセージが表示されるか、エラーメールが返信されます。これにより不要な i モードメールの受信を避けることができます。

i モードメールの送信時にはメールアドレスのシークレットコード部分は隠されるため、送信先にシークレットコードが表示されることはなく、受信者がそのまま返信することはできません。シークレットコードを指定せずにそのまま返信すると、宛先不明のエラーメッセージが表示されるか、エラーメールが返信されます。

「携帯電話番号@docomo.ne.jp」以外のメールアドレスではシークレットコードを登録できません。あらかじめアドレスリセット(P365)でメールアドレスを「携帯電話番号 @docomo.ne.jp」に変更してからご利用ください。

1 メール設定画面を表示し、「メールアドレス設定」の「その他設定」を選択 ▶ **決定** を押す



操作方法 P361 操作 1

2 「シークレットコード登録」を選択 ▶ **決定** を押す

3 シークレットコード欄を選択 ▶ **決定** ▶ シークレットコード(4桁の数字)を入力 ▶ **決定** を押す

入力モードは数字になっています。

「0000」は使用できません。

4 i モードパスワード欄を選択 ▶ **決定** ▶ i モードパスワードを入力 ▶ **決定** を押す

入力した i モードパスワードは「*」で表示されます。


i モードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

5 「決定」を選択 ▶ 決定 を押す

シークレットコードが登録され、新しいメールアドレスが表示されます。

電話番号以下の4桁の数字がお客様の指定されたシークレットコードとなります。

登録が完了すると、すぐに新しいメールアドレスが利用できます。

▶「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

シークレットコード登録を設定する前にiモードセンターに保管されたメールは、設定後も受信することができます。

シークレットコード登録をしたときは、ドコモ以外のアドレスにメール送信を行った場合に、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。

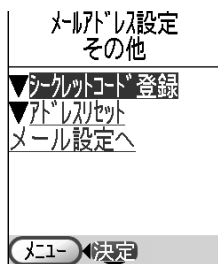
シークレットコード登録を取り消すときは、メールアドレス変更（ P361 ）またはアドレスリセット（ 下記 ）を行ってください。

電話番号をメールアドレスにします<アドレスリセット>

iモードメールアドレスを「携帯電話番号@docomo.ne.jp」に変更します。
アドレスリセットを行うと、変更前のメールアドレスを再び使えなくなる場合がありますのでご注意ください。

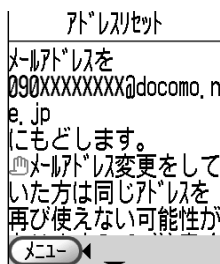
リセット前のアドレスではiモードメールが届かなくなります。送信者には宛先不明のエラーメッセージが表示されるか、エラーメールが返信されます。

1 メール設定画面を表示し、「メールアドレス設定」の「その他設定」を選択 ▶ 決定 を押す

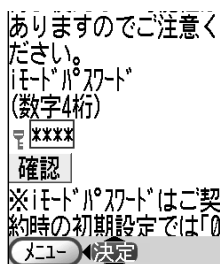


操作方法 P361 操作 1

2 「アドレスリセット」を選択▶ **決定** を押す



3 iモードパスワード欄を選択▶ **決定** ▶ iモードパスワードを入力▶ **決定** を押す




入力したiモードパスワードは「*」で表示されます。

iモードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

4 「確認」を選択▶ **決定** を押す

メールアドレスがリセットされ、新しいメールアドレスが表示されます。

アドレスリセットが完了すると、すぐに新しいメールアドレスが利用できます。

▶「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

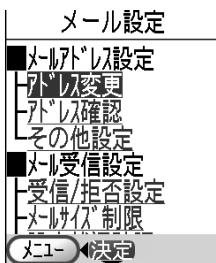
！お知らせ

アドレスリセット前にiモードセンターに保管されたメールは、リセット後も受信できます。

受信文字数（メールサイズ）を制限します

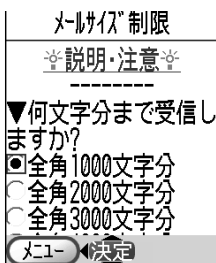
受信するiモードメールを、文字数（メールサイズ）によって制限します。
初期設定では「全角5000文字」に設定されています。

1 メール設定画面を表示する



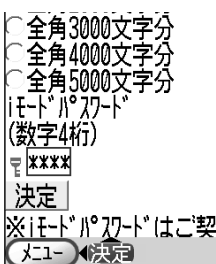
操作方法 P361 操作1

2 「メールサイズ制限」を選択▶決定▶受信する文字分を選択▶決定を押す



選択されると○が●になります。

3 iモードパスワード欄を選択▶決定▶iモードパスワードを入力▶決定を押す




入力したiモードパスワードは「*」で表示されます。


iモードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

4 「決定」を選択▶決定を押す

メールサイズ制限が設定されます。

▶「1」終了するを押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

設定された文字数を超えた場合は i モードセンターで削除され、本文の最後に「/」または「//」が挿入され、削除された部分を見ることはできませんのでご注意ください。また、添付データ（i モーションが再生できるリンク項目（あり）、本文中に表示されるメロディ（MFI形式））は i モードセンターで削除されます。

添付データのある i モードメールの全体のサイズが、設定された文字数相当サイズを超えた場合、i モードセンターは次のような順位（ ）でデータを削除します。

- 静止画、メロディ
- メール本文
- 動画 / i モーションの添付データ

i モードメールの受信を拒否します

次のいずれかの方法で i モードメールの受信を拒否できます。

未承諾広告 メール拒否

メール表題部の最前部に未承諾広告 と記載されているメールを受信または拒否できます。これにより、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールを拒否することができます。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、未承諾広告 メールを拒否したい場合は設定する必要はありません（送信者はメール表題部欄の最前部に未承諾広告（全角 6 文字）と記載することが法律で義務づけられています）。

受信したい場合の設定方法については『FOMA i モード操作ガイド』をご覧ください。

i モードメール大量送信者からのメール受信制限

1日に1台の i モード端末から送信される200通目以降の i モードメールを拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、大量送信者からのメールを拒否したい場合は設定する必要はありません。

受信したい場合の設定方法については『FOMA i モード操作ガイド』をご覧ください。

i モードメールのみ受信 / 拒否

- i モードどうしのメールのみ受信（インターネット経由のメールを拒否） / 拒否します。

アドレス指定受信 / 拒否

- 受信するすべてのメールのうち、指定するアドレスからのメールを受信 / 拒否します。

ドメイン指定受信

- i モード、i ショット、e ピリング請求額お知らせメール、一定額到達通知サービスおよび他の携帯電話・PHS 会社（ドコモのPHS・アステルグループを除く）からのメールと、指定するドメインからのメールを受信します。
ドメインとは「x x x @ .ne.jp」の下線部分のような、メールアドレスの@より後ろの部分のことです。ドメインを指定することにより、指定したドメインで終わるメールアドレスからのメールを受信できます。
日本語のアドレスやドメインは設定できません。

ドメインを指定する場合は、iモードからのすべてのメールは受信しますので、「docomo.ne.jp」を指定する必要はありません。「docomo.ne.jp」を入力してしまうと、iモードになりすましたメールが届いてしまいます。iモードメールのみ受信/拒否とアドレス指定受信/拒否、ドメイン指定受信は同時には利用できません。

未承諾広告 メールを拒否します

1 メール設定画面を表示する

操作方法 P361 操作1

2 「メール受信設定」の「その他設定」を選択▶決定▶「未承諾広告 メール拒否」を選択▶決定▶「拒否する」を選択▶決定を押す


拒否しない場合は、「拒否しない」を選択▶決定を押します。
選択すると○が□に変わります。

3 iモードパスワード欄を選択▶決定▶iモードパスワードを入力▶決定を押す

入力したiモードパスワードは「*」で表示されます。
iモードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

4 「決定」を選択▶決定を押す

未承諾広告 メール拒否が設定されます。

▶「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

iモードメール大量送信者からのメール受信を制限します

1 メール設定画面を表示する

操作方法 P361 操作1

2 「メール受信設定」の「その他設定」を選択▶決定▶「iモードメール大量送信者からのメール受信制限」を選択▶決定▶「拒否する」を選択▶決定を押す


拒否しない場合は、「拒否しない」を選択▶決定を押します。
選択すると○が□に変わります。

3 iモードパスワード欄を選択▶決定▶iモードパスワードを入力▶決定を押す

入力したiモードパスワードは「*」で表示されます。
iモードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

4 「決定」を選択 ▶ 決定 を押す

i モードメール大量送信者からのメール受信制限が設定されます。

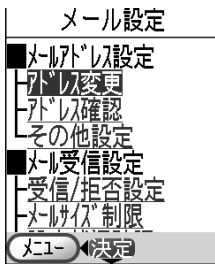
 ▶ 「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

i モードメールのみ受信 / 拒否をします

設定が完了すると、拒否を設定したメールが届かなくなり、送信者には宛先不明のエラーメッセージが表示されるか、エラーメールが返信されます。

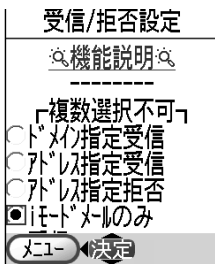
例 「i モードメールのみ受信」に設定するとき

1 メール設定画面を表示する



操作方法 P361 操作 1

2 「受信 / 拒否設定」を選択 ▶ 決定 ▶ 「i モードメールのみ受信」を選択 ▶ 決定 を押す

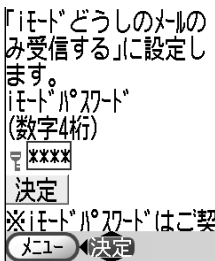


選択すると○が●になります。

「i モードメールのみ拒否」に設定するとき

「i モードメールのみ拒否」を選択 ▶ 決定 を押す
現在登録されている設定を解除するには「設定解除」を選択 ▶ 決定 を押します。

3 「次へ」を選択 ▶ 決定 ▶ i モードパスワード欄を選択 ▶ 決定 ▶ i モードパスワードを入力 ▶ 決定 を押す




入力した i モードパスワードは「*」で表示されます。

i モードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

既に他の受信 / 拒否設定をしている場合、設定を変更するかの確認画面が表示されます。変更する場合には「はい」を選択 ▶ 決定 を押します。

4 「決定」を選択 ▶ 決定 を押す

iモードメールのみ受信 / 拒否が設定されます。

 ▶ 「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

iモードメールのみ受信 / 拒否を設定する前にiモードセンターに保管されたメールは、設定後も受信することができます。

「iモードメールのみ受信」を設定した場合は、希望しているメール配信が届かなくなることがあります。

設定によっては、送信したiモードメールがエラーになっても、宛先不明などのエラーメールを受信しなくなる場合があります。

アドレス指定受信 / 拒否をします

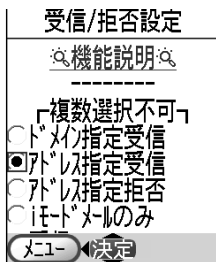
設定が完了すると、拒否を設定したメールが届かなくなり、送信者には宛先不明のエラーメッセージが表示されるか、エラーメールが返信されます。

例 「アドレス指定受信」を設定するとき

1 メール設定画面を表示する

操作方法 P361 操作1

2 「受信 / 拒否設定」を選択 ▶ 決定 ▶ 「アドレス指定受信」を選択 ▶ 決定 を押す



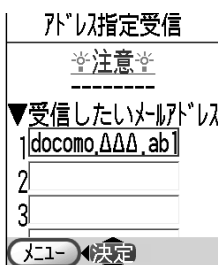
選択すると○が●に変わります。

「アドレス指定拒否」を設定するとき

「アドレス指定拒否」を選択 ▶ 決定 を押す

現在登録されている設定を解除するには「設定解除」を選択 ▶ 決定 を押します。

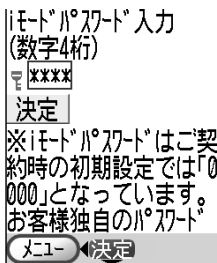
3 「次へ」を選択 ▶ 決定 ▶ メールアドレス欄を選択 ▶ 決定 ▶ 指定するメールアドレスを入力 ▶ 決定 を押す



iモード端末のメールアドレスを入力するときは「@docomo.ne.jp」は省略できます。

既に他の受信 / 拒否設定をしている場合、設定を変更するかどうかの確認画面が表示されます。変更する場合には「はい」を選択 ▶ 決定 を押します。

4 「登録」を選択 ▶ 決定 ▶ iモードパスワード欄を選択 ▶ 決定 ▶ iモードパスワードを入力 ▶ 決定を押す




入力したiモードパスワードは「*」で表示されます。

iモードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

5 「決定」を選択 ▶ 決定を押す

アドレス指定受信 / 拒否が設定されます。

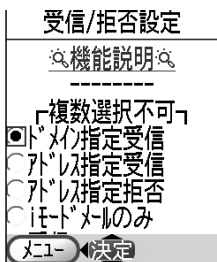
 ▶ 「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

ドメイン指定受信をします

1 メール設定画面を表示する

操作方法 P361 操作1

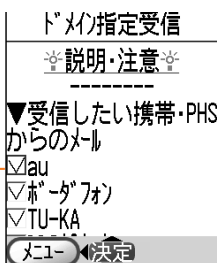
2 「受信 / 拒否設定」を選択 ▶ 決定 ▶ 「ドメイン指定受信」を選択 ▶ 決定を押す



選択すると が に変わります。

現在登録されている設定を解除するには「設定解除」を選択 ▶ 決定を押します。

3 「次へ」を選択 ▶ 決定 ▶ 受信したい携帯・PHSのチェックボックスを選択 ▶ 決定を押す



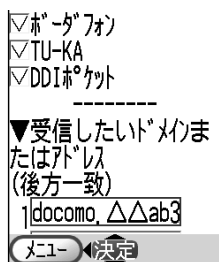
チェックボックス

お買い上げ時は4つの携帯電話・PHS会社すべてのチェックボックス が選択 されています。既に他の受信 / 拒否設定をしている場合、設定を変更するかどうかの確認画面が表示されます。変更する場合には「はい」を選択 ▶ 決定を押します。受信したいドメインまたはメールアドレスを指定しない場合は、操作5に進みます。

4 受信したいドメインまたはアドレスの入力欄を選択 ▶

決定 ▶ 受信したいドメインまたはアドレスを入力 ▶

決定 を押します



5 「登録」を選択 ▶ 決定 ▶ iモードパスワード欄を選択


決定 ▶ iモードパスワードを入力 ▶ 決定 を押す

入力したiモードパスワードは「*」で表示されます。

iモードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

6 「決定」を選択 ▶ 決定 を押す

ドメイン指定受信が設定されます。

 「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

アドレス指定受信 / 拒否、ドメイン指定受信を設定する前にiモードセンターに保管されたメールは設定後も受信することができます。

「アドレス指定受信」「ドメイン指定受信」を設定した場合は、希望しているメール配信が届かなくなることがあります。

「アドレス指定受信 / 拒否」の場合、ドメインは指定できません。

iモード、iショット、eピリング請求額お知らせメール、一定額到達通知サービスおよび他の携帯電話・PHS会社（ドコモのPHS・アステルグループを除く）からのメールは、ドメインを入力しなくてもすべてのメールを受信しますので入力しては不要です。入力してしまうと、携帯電話、PHSから送信したようにみえる「迷惑メール」が届いてしまいますので、ご注意ください。

「アドレス指定受信 / 拒否」「ドメイン指定受信」の場合、コンテンツプロバイダなどからのメール配信サービスを受けているときは、送信元のメールアドレスまたはドメインを指定してください。

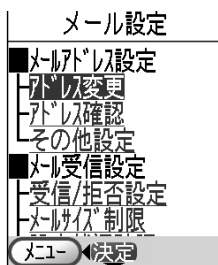
設定によっては、送信したiモードメールがエラーになっても、宛先不明などのエラーメールを受信しなくなる場合があります。

iモードサイトの利用に際し、利用内容確認などをメールで行う場合がありますので、これらのメールを受信するために、各サイトのドメインやメールアドレスなどを指定してご利用ください。

現在の拒否設定を確認します

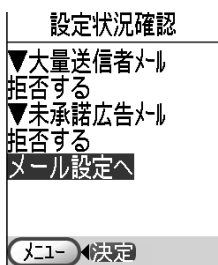
現在の拒否設定内容を確認します。

1 メール設定画面を表示する



操作方法 P361 操作 1

2 「設定状況確認」を選択 ▶ 「決定」を押す



現在の設定内容が表示されます。



▶ 「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

i モードメール機能を停止します

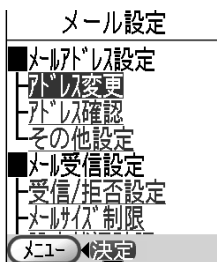
i モードのメール機能を利用しない場合、i モードセンターでのメール機能停止を行うことができます。

メール機能を停止すると、停止前のメールアドレスを再び使えなくなる場合がありますのでご注意ください。

メール機能を停止すると、メールアドレスが「携帯電話番号@docomo.ne.jp」にリセットされます。

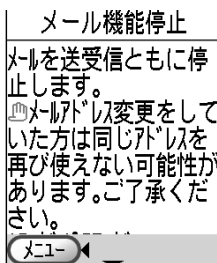
メール機能を停止した場合、送信者には宛先不明のエラーメッセージが表示されるか、エラーメールが返信されます。

1 メール設定画面を表示する

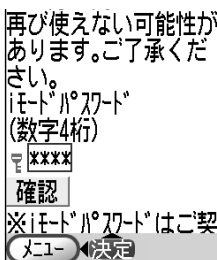


操作方法 P361 操作 1

2 「メール機能停止」を選択 ▶ 「決定」を押す



3 i モードパスワード欄を選択 ▶ 「決定」▶ i モードパスワードを入力 ▶ 「決定」を押す




入力した i モードパスワードは「*」で表示されます。

i モードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

4 「確認」を選択▶決定を押す

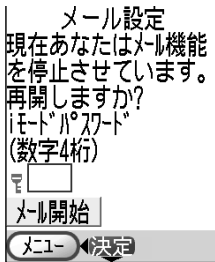
メール機能が停止されます。

設定が完了すると、すぐにメール機能が停止します。

▶「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

i モードメール機能を再開します

1 メール設定画面を表示する



操作方法 P361 操作 1


2 i モードパスワード欄を選択▶決定▶i モードパスワードを入力▶決定を押す

入力したiモードパスワードは「*」で表示されます。

iモードパスワードは初期設定では「0000」に設定されています。

3 「メール開始」を選択▶決定を押す

メール機能が再開されます。

▶「1 終了する」を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

メール機能停止前にiモードセンターで保管されたiモードメールは、受信時から720時間そのまま保管され、iモード問い合わせ、またはメール選択受信で受信できます。

メール機能停止中はiモードセンターで新しいメールの保管は行いません。

メール機能停止中にiモードメールを送信した場合、エラーメッセージが表示されます。


iモードメールの送信やiモード問い合わせの操作を行うと、iモードセンターとの通信が行われ、パケット通信料がかかります。

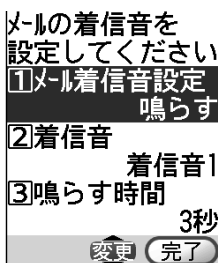
メール受信時の着信音を設定します<メール着信音

設定>

お買い上げ時 メール着信音設定：鳴らす 着信音：着信音 1 鳴らす時間：3秒

iモードメール、ショートメッセージ(SMS)を受信したときの着信音を設定します。

- 1 待受画面で ▶「**8** メールを設定する」▶「**1** メールが届いた時の音を選ぶ」を押す



項目	説明
1) メール着信音設定	着信音を鳴らすかどうかを設定します。
2) 着信音	着信音を鳴らすときのメロディを設定します。
3) 鳴らす時間	着信音を鳴らす時間を1～30秒の間で設定します。

- 2 「**1** メール着信音設定」▶「**1** 鳴らす」を押す

メロディー一覧が表示されます。


「鳴らさない」に設定すると、「着信音」「鳴らす時間」は設定できません。操作5に進みます。


「**2** 着信音」：着信音から設定します。操作3に進みます。

「**3** 鳴らす時間」：鳴らす時間から設定します。操作4に進みます。

- 3 フォルダを選択▶ **決定**▶ メロディを選択▶ **決定**を押す
着信音を鳴らす時間を設定する画面が表示されます。

- 4 鳴らす時間を入力▶ **決定**を押す
操作1の画面に戻ります。

- 5 を押す
着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。


- 6 **決定**を押す
メニュー一覧に戻ります。
を押すと待受画面に戻ります。

メール受信時の振動を設定します

<メール着信振動設定>

お買い上げ時 振動させない

iモードメール、ショートメッセージ(SMS)を受信したときの振動を設定します。

- 1 待受画面で  ▶ 「8 メールを設定する」▶ 「2 メールが届いた時の振動を選ぶ」を押す

メールが届いた時の振動を選んでください

- 1 パターンAで振動
- 2 パターンBで振動
- 3 パターンCで振動
- 4 振動させない

決定

振動パターンについて P155

- 2 「1 パターン A で振動」～「4 振動させない」のいずれか 1 つの番号を押す

振動パターンを設定した旨のメッセージが表示されます。

- 3 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。




を押すと待受画面に戻ります。

メールにつける署名を登録します <署名登録 / 設定>

i モードメールの本文に付ける署名を登録します。

署名を登録します

i モードメールの本文に付ける署名を登録します。署名に電話番号やメールアドレス、URL を入れておくと、i モード端末に i モードメールを送信した場合、相手が Phone To (AV Phone To) Mail To、Web To 機能を使うことができます。

- 1 待受画面で  ▶ 「8 メールを設定する」▶ 「3 メールに付ける署名を登録する」▶ 署名を入力する

署名登録 残り70
松尾 太郎
電話 :
090XXXXXXXX

で入力文字の切替
で大/小文字の切替
メニュー 確定 ガイド

全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字入力できます。

- 2 **決定** を押す

署名を登録した旨のメッセージが表示されます。

- 3 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。

署名を設定します

ショートメッセージ (SMS) には署名を設定できません。

- 1 i モードメールを作成する

操作方法 P317 操作 1 ~ 5

- 2  ▶ 「3 署名付きで送信」を押す

i モードメールが送信されます。

！お知らせ

署名も本文の文字数に含まれます。

半角カタカナ、絵文字は正しく表示されない場合がありますので、iモード端末（mova含む）どうしのメールのやりとり以外には使用しないでください。

一部の絵文字（ P570 ）は、相手のiモード端末の機種によっては正しく表示されない場合があります。





文字入力のみかた P558

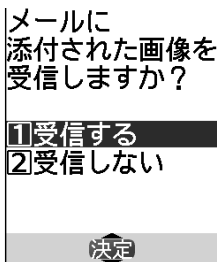
添付データを受信するかどうかを設定します < 添付データ受信設定 >



iモードメールに添付されている静止画、添付メロディを受信するかどうかを設定します。



画像データを受信するかどうかを設定します

お買い上げ時 受信する

- 待受画面で  ▶ 「 詳細な機能を設定する」▶ 「 4」メールの詳細を設定する▶ 「 2」添付の画像を受信する」を押す



- 「 1 受信する」または「 2 受信しない」を押す
受信する / 受信しないを設定した旨のメッセージが表示されます。





-  を押す
メニュー画面に戻ります。
 を押すと待受画面に戻ります。

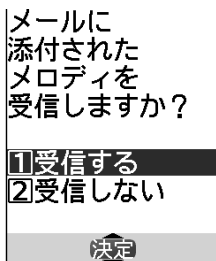
！お知らせ



「受信しない」に設定すると、添付データはiモードセンターで削除され、受信できなくなりますのでご注意ください。



メロディデータを受信するかどうかを設定します

お買い上げ時 受信する

- 1 待受画面で  ▶ 「 詳細な機能を設定する」▶ 「 4」メールの詳細を設定する」▶ 「 3」添付のメロディを受信する」を押す



- 2 「 1 受信する」または「 2 受信しない」を押す
受信する / 受信しないを設定した旨のメッセージが表示されます。

- 3  を押す
メニュー画面に戻ります。
 を押すと待受画面に戻ります。





！お知らせ

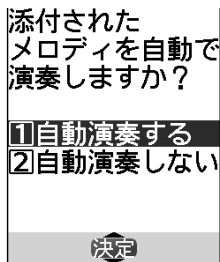
「受信しない」に設定すると、添付データはiモードセンターで削除され、受信できなくなりますのでご注意ください。
メール本文中に表示されるメロディ（MFi形式）は、本設定に関わらず受信します。



添付されたメロディを自動演奏するかどうかを設定します


お買い上げ時 自動演奏する

メロディが添付されているiモードメールやメッセージR/Fを表示したときに、メロディを自動的に再生するかどうかを設定します。

- 1 待受画面で  ▶ 「 詳細な機能を設定する」▶ 「 4 メールの詳細を設定する」▶ 「 4 添付のメロディを自動演奏する」を押す



- 2 「 1 自動演奏する」または「 2 自動演奏しない」を押す
自動演奏する / 自動演奏しないを設定した旨のメッセージが表示されます。

- 3  を押す


メニュー画面に戻ります。

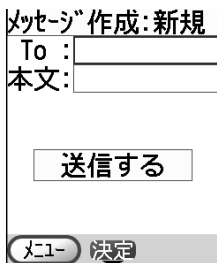
 を押すと待受画面に戻ります。

ショートメッセージ（SMS）を作成して送信します < SMS 作成・送信 >

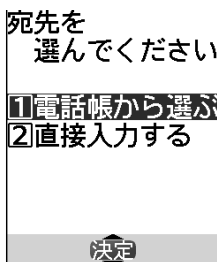
ショートメッセージ（SMS）を作成して送信します。

ダイヤル入力での発信を制限しているときには、宛先に電話番号を直接入力できません。 P185

- 1 待受画面で  ▶ 「9 SMS を使う」▶ 「1 SMS を作る」を押す




- 2 To（宛先）欄を選択 ▶ **決定** を押す



電話帳から選択するとき

「1 電話帳から選ぶ」▶ 検索方法を選択 ▶ **決定** を押す

電話帳の検索結果の一覧が表示されます。

- FOMA カードの電話帳から選択する場合は  を押します。

送信する相手を選択 ▶ **決定** を押す

送信する相手の電話番号画面が表示されます。

電話番号を選択 ▶ **決定** を押す

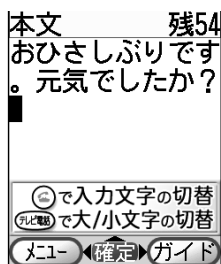
操作 1 の画面に戻ります。電話帳に登録されている名前が To（宛先）欄に入力されています。操作 4 に進みます。

3 「2 直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す



相手の FOMA 端末の電話番号を入力します。

4 本文欄を選択▶決定▶本文を入力▶決定を押す



SMS 設定で送信文字種を「日本語」に設定した場合は、全角・半角を問わず最大 70 文字入力できます。 P401

SMS 設定で送信文字種を「英語」に設定した場合は、半角の英数字と記号(。「」、・、`、°を除く)を最大 160 文字入力できます。 P401

#改行 : 文中で改行することができます。改行も本文の文字数に含まれます。

5 「送信する」を選択▶決定を押す

ショートメッセージ (SMS) が送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

6 決定を押す

メニュー画面に戻ります。

を押すと待受画面に戻ります。

電話帳を表示してショートメッセージ (SMS) を作成します

電話帳の検索結果一覧から、ショートメッセージ (SMS) を作成します。

電話帳データに電話番号が登録されていない場合は、本機能を利用できません。

1 FOMA 端末電話帳の検索結果一覧を表示する

検索方法 P124 操作 1

2 ショートメッセージ (SMS) を送信する相手を選択 ▶

 ▶ 「3 SMS を作る」を押す

メッセージ作成:新規

To : 松尾 太郎

本文:

送信する

メニュー 決定

電話帳に登録されている名前が入力されます。

ショートメッセージ (SMS) 作成方法 P 383

お知らせ

メールの保存領域に空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、ショートメッセージ (SMS) を作成できない旨のメッセージが表示され、ショートメッセージ (SMS) を作成できません。「未送信のメールを見る」から不要な i モードメール、ショートメッセージ (SMS) を削除してください。 P 337、P 406


定型文を利用して顔文字やあいさつ、返事などを入力できます。 P 565

半角カタカナや一部の絵文字は、相手のFOMA端末の機種によっては正しく表示されない場合があります。 P 570

電波状況により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。

送信する文字種や送達通知を受け取るかどうかは、あらかじめSMS設定で設定します。

P 401

ショートメッセージ (SMS) 作成画面で送達通知を受け取るかどうかを設定する場合は、 ▶ 「4 SMS 送達通知」を押します。ただし、この場合は作成中のショートメッセージ (SMS) にのみ設定が有効になります。

送信文字種により送信できない文字があります。 P 312

送信が正常に終了したときは、ショートメッセージ (SMS) が「送信したメールを見る」に保存されます。送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、古い送信メールから順に上書きされます。ただし、保護されている送信メールには上書きされません。残しておきたい送信メールは保護してください。 P 337、P 409

送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、ショートメッセージ (SMS) が「未送信のメールを見る」に保存されます。「未送信のメールを見る」からショートメッセージ (SMS) を編集・送信できます。 P 337

メッセージ作成画面で送達通知を「要求する」に設定して送信した場合 (P 401)、ショートメッセージ (SMS) が相手のFOMA 端末に届いたことを知らせる送達通知が送られてきます。送達通知は「受信したメールを見る」に保存されます。 P 345

送信文字種が英語の場合、一部の記号 (| ^ { } [] ¥) を入力すると送信できる文字数が少なくなるため、最大文字数以下の文字数でも送信できない場合があります。この場合は、入力文字を少なくして送信し直してください。

発信者番号通知が「通知しない」に設定されていても、ショートメッセージ (SMS) 送信時は送信先に発信者番号が通知されます。

電話帳番号 0 ~ 9 に登録されている相手には簡単にショートメッセージ (SMS) を作成・送信できます (ツータッチメール)。 P 321

電話帳を表示して、電話帳の検索結果一覧から電話番号が複数登録されている相手を選択してメールを作成すると、1 件目に登録されている電話番号が To (宛先) に設定されます。2 件目以降に登録されている電話番号を設定する場合は、FOMA 端末電話帳の詳細画面を表示し、2 件目以降の電話番号を選択してから作成します。 P 124

文字入力のみかた P 558

作成中のショートメッセージ (SMS) を保存しておき、あとで送信します < SMS 保存 >

作成中のショートメッセージ (SMS) を送信せずに保存したり、保存したショートメッセージ (SMS) を再編集して送信したりできます。

作成中のショートメッセージ (SMS) を保存します

作成途中のショートメッセージ (SMS) を、送信せずに保存しておきます。

1 ショートメッセージ (SMS) を作成する

操作方法 P383 操作 1 ~ 4

2 ▶ 「2 保存する」を押す

メールを保存した旨のメッセージが表示されます。

3 を押す

メニュー一覧に戻ります。

ショートメッセージ (SMS) が「未送信のメールを見る」に保存されます。

を押すと待受画面に戻ります。

! お知らせ

未送信メールの最大保存件数 P36

宛先、本文のいずれも入力されていない場合は保存できません。



送信・保存したショートメッセージ (SMS) を編集・送信します


送信したショートメッセージ (SMS) や、送信せずに保存したり送信に失敗したりしたショートメッセージ (SMS) を編集・送信できます。

例 未送信ショートメッセージ (SMS) を再編集するとき

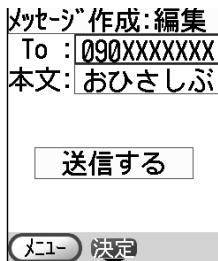
1 待受画面で ▶ 「4 未送信のメールを見る」を押す


未送信メール一覧が表示されます。

送信ショートメッセージ (SMS) を再編集する場合は、▶ 「5 送信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ を押します。

ショートメッセージ (SMS) は が表示されます。

2 編集するショートメッセージ (SMS) を選択 ▶ **決定** を押す



送信したショートメッセージ (SMS) を再編集するときは、編集するショートメッセージ (SMS) を選択 ▶  を押します。

3 ショートメッセージ (SMS) を編集して送信する

操作方法 P 383

！お知らせ

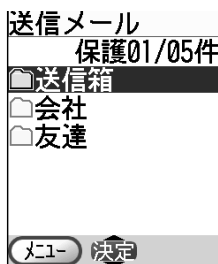
送信ショートメッセージ詳細表示画面からも同様にして編集できます。
FOMAカード内のショートメッセージ (SMS) を送信した場合、送信したショートメッセージ (SMS) は本体の「送信したメールを見る」に保存されます。 P 337、P 395
文字入力のしかた P 558

未送信 / 送信したショートメッセージ (SMS) を見ます <未送信 / 送信メール>


送信したショートメッセージ (SMS) は「送信したメールを見る」に保存されます。送信せずに保存したり送信に失敗したりしたショートメッセージ (SMS) は「未送信のメールを見る」に保存されます。


例 送信したショートメッセージ (SMS) を表示するとき

1 待受画面で ▶ 「5 送信したメールを見る」を押す



保護メール件数 / 全メール件数

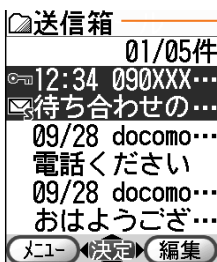
未送信メールを表示する場合は、 ▶ 「4 未送信のメールを見る」を押します。操作3に進みます。

 : フォルダが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

フォルダの状態をマークで確認できます。 P 337

次ページへ続く

2 フォルダを選択 ▶ **決定** を押す




フォルダ名

メール番号 / フォルダ内件数

送信日時 (送信当日: 時刻 当日以外: 日付) 宛先
本文の先頭

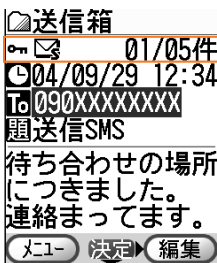


: ショートメッセージ (SMS) / メールが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

ショートメッセージ (SMS) は  が表示されます。宛先が電話帳に登録されているときは名前が表示されます。 P 109

メールの状態をマークで確認できます。 P 338

3 表示するショートメッセージ (SMS) を選択 ▶ **決定** を押す



状態マーク、SMS マーク、メール番号 / 件数

未送信ショートメッセージ (SMS) ではショートメッセージ (SMS) 編集画面が表示されます。

P 386



: 前後のショートメッセージ (SMS) / メールを表示できます。

ショートメッセージ (SMS) 本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	ショートメッセージ (SMS) を送信した日時
	ショートメッセージ (SMS) の送信先の電話番号または名前
	ショートメッセージ (SMS) の題名「送信 SMS」



を押すと待受画面に戻ります。

! お知らせ

送信日時・保存日時の表示には日付・時刻の設定が必要です。 P 46

宛先や本文の文字をコピーできます。 P 415

詳細表示画面に表示されている電話番号やメールアドレス、URL を選択して次の操作ができます。

- 電話帳に登録する P 417
- ブックマークに登録する P 418
- 電話をかける P 274
- i モードメールを作成する P 275
- サイトを表示する P 275

ショートメッセージ (SMS) を受信したときは < SMS 受信 >

ショートメッセージ (SMS) が送られてきたときは自動的に受信し、画面表示や着信音、バイブレータ、着信ランプでお知らせします。受信したショートメッセージ (SMS) は「受信したメールを見る」に保存されます。

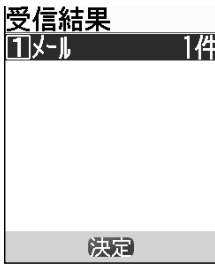
1 ショートメッセージ (SMS) を受信する



☑が点滅し、左の画面が表示されます。

メッセージ受信中画面で(📧)を押すと、受信を中止できますが、受信中の状況によってはショートメッセージ (SMS) を受信する場合があります。

2 ショートメッセージ (SMS) の受信結果が表示される



メール着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。何も操作しないで約15秒経過すると受信前の画面に戻ります。

すぐに受信前の画面に戻りたいときは(戻る)を押します。

受信したショートメッセージ (SMS) をすぐに確認するとき

「1メール」を押す

受信メールのフォルダー一覧が表示されます。

P 391

受信に失敗したとき

「1メール」の後ろに「x」が表示されます。

メールを受信し直すには、「届いているSMSを全部受信する」を行ってください。 P 390

お知らせ

FOMA端末を折り畳んでいるときは、背面ディスプレイに受信状態が表示されます。P28 受信メールの保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、古い受信メールから順に上書きされます。ただし、未読メールと保護されているメールには上書きされません。残しておきたい受信メールは保護してください。P409

未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、ショートメッセージ(SMS)の受信は中止され、画面には FOMA や FOMA のマークが表示されます。P26 FOMAカードにショートメッセージ(SMS)が20件保存されているときは、「受信したメールを見る」に空きがあってもショートメッセージ(SMS)を受信できないことがあり、画面には FOMA や FOMA のマークが表示されます。FOMA 端末本体に移動するか、FOMA カードのショートメッセージ(SMS)を削除してください。P398、P399

待受画面/メニュー画面以外(他の機能が起動中)のときや個人情報表示を制限しているときには、ショートメッセージ(SMS)を自動受信しますが、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音と着信ランプも動作しません。受信したショートメッセージ(SMS)を確認するには、他の機能を終了/各制限を解除してください。

iモードメール、メッセージR/F受信中は、ショートメッセージ(SMS)を自動受信しません。また、iモードメール、メッセージR/Fの受信完了後も自動受信はされません。「届いているSMSを全部受信する」を行ってください。下記

FOMA 端末でショートメッセージ(SMS)を受信すると、ショートメッセージセンターに保管されているショートメッセージ(SMS)は削除されます。

moviaサービスのiモード端末から送信したショートメールは、FOMA 端末ではショートメッセージ(SMS)として受信します。


ショートメッセージ(SMS)があるかどうかを問い合わせます<SMS問い合わせ>

圏外にいた間や電源を切っていた間にショートメッセージ(SMS)が届いていないかを問い合わせます。

電波状態によってはSMS問い合わせができない場合がありますのでご了承ください。

1 待受画面で ▶「9 SMSを使う」▶「2 届いているSMSを全部受信する」を押す

SMS 問い合わせが実行されます。ショートメッセージセンターにショートメッセージ(SMS)が保管されていれば受信します。

ショートメッセージ問い合わせ中やショートメッセージ受信中に  を押すと、問い合わせを中止できますが、問い合わせの状況によってはショートメッセージ(SMS)を受信する場合があります。

受信結果画面の操作は自動受信時と同じです。P389

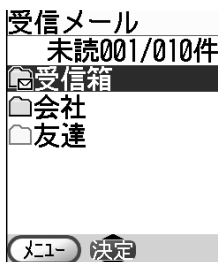
お知らせ

受信するまでに時間がかかる場合があります。

受信したショートメッセージ (SMS) を見ます <受信メール>

受信したショートメッセージ (SMS) は「受信したメールを見る」に保存されます。

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」を押す



未読メール数 / 全メール件数

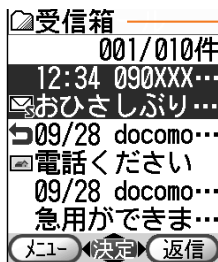


：フォルダが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

フォルダの状態をマークで確認できます。

P 345

2 フォルダを選択 ▶ を押す




フォルダ名

メール番号 / フォルダ内件数

受信日時 (受信当日: 時刻 当日以外: 日付) 送信元、本文の先頭または「SMS 送達通知」

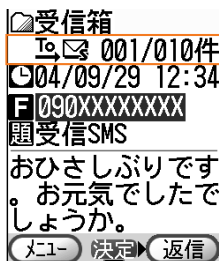


：ショートメッセージ (SMS) / メールが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

ショートメッセージ (SMS) は  が表示されます。送信元が電話帳に登録されているときは名前が表示されます。 P 109

メールの状態をマークで確認できます。 P 345

3 ショートメッセージ (SMS) を選択 ▶ **決定** を押す



宛先マーク、SMS マーク、メール番号 / フォルダ内件数



: 前後のメールを表示できます。

ショートメッセージ (SMS) 本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	ショートメッセージ (SMS) を受信した日時
	ショートメッセージ (SMS) の送信元の電話番号または名前
	ショートメッセージ (SMS) の送信元 (返信不可)
	ショートメッセージ (SMS) の題名「受信 SMS」

送達通知の詳細表示画面では送信元に「SMS Center」、題名に「SMS 送達通知」と表示されます。

を押すと待受画面に戻ります。

! お知らせ

受信したショートメッセージ (SMS) に半角英数字や記号 (「」、・、° を除く) 以外のラテン文字、ギリシア文字、記号、および区点コード一覧表 (P 595) に記載されていない全角文字が含まれていたときは、スペースで表示されます。

データ異常のショートメッセージ (SMS) は次のように表示されます。

受信メール一覧画面: が表示され、受信日時には --/-- (受信当日のみ) となります。送信元は表示されません。

ショートメッセージ (SMS) 詳細表示画面: が表示され、 以外は表示されません。宛先や本文の文字をコピーできます。 P 415

詳細表示画面に表示されている電話番号やメールアドレス、URL を選択して次の操作ができます。

- 電話帳に登録する P 417
- ブックマークに登録する P 418
- 電話をかける P 274
- i モードメールを作成する P 275
- サイトを表示する P 275



ショートメッセージ (SMS) に 返事を出します < SMS 返信 >

受信したショートメッセージ (SMS) に返信します。


送信元に「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能」が表示される受信ショートメッセージ (SMS) には返信できません。

movia サービスの i モード端末からショートメールを受信した場合、FOMA 端末ではショートメッセージ (SMS) として受信しますが、受信したショートメッセージ (SMS) にショートメッセージ (SMS) で返信することはできません。メッセージの返信には i モードメールをご使用ください。

P 313、317

- 1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶  を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 2 返信するショートメッセージ (SMS) を選択 ▶  を押す

メッセージ作成:返信

To : 090XXXXXXXX

本文:





送信する

メニュー 決定

受信ショートメッセージ (SMS) の送信元の電話番号または名前が入力されています。

- 3 ショートメッセージ (SMS) を編集して送信する

操作方法 P 383

返信すると、受信ショートメッセージ (SMS) の状態マークが  /  から  /  になります。 P 345



！お知らせ


受信ショートメッセージ詳細表示画面からも同様にして返信できます。

FOMA カード内のショートメッセージ (SMS) から返信した場合、送信したショートメッセージ (SMS) は本体の「送信したメールを見る」に保存されます。 P 337、P 395

ショートメッセージ (SMS) を他の宛先に転送します < SMS 転送 >

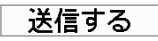
受信したショートメッセージ (SMS) を他の宛先に転送します。
ショートメッセージ (SMS) で転送されます。



- 1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶  を押す
受信メール一覧が表示されます。

- 2 転送するショートメッセージ (SMS) を選択 ▶  ▶ 「2 転送する」を押す

メッセージ作成: 転送

To :	
本文:	今日は良い








本文欄には受信ショートメッセージ (SMS) の本文が入力されています。

- 3 ショートメッセージ (SMS) を編集して送信する

操作方法 P383

転送すると、受信ショートメッセージ (SMS) の状態マークが  / 
から  /  /  に変わります。 P345

！お知らせ

受信ショートメッセージ詳細表示画面からも同様にして転送できます。

FOMA カード内のショートメッセージ (SMS) から転送した場合、送信したショートメッセージ (SMS) は本体の「送信したメールを見る」に保存されます。 P337、P395

ショートメッセージ(SMS)を FOMAカードに保存します

送受信したショートメッセージ(SMS)を、FOMA端末本体から移動またはコピーしてFOMAカードに保存できます。

FOMA 端末本体のSMSをFOMAカードへ移動/コピーします



FOMA 端末本体に保存されているショートメッセージ(SMS)を、FOMAカードに移動またはコピーします。

iモードメールは、FOMAカードに保存できません。



「未送信のメールを見る」のショートメッセージ(SMS)は、FOMAカードに保存できません。


送信ショートメッセージ(SMS)を移動/コピーすると、対応する送達通知が同時にFOMAカードの「FOMAカードの受信SMSを見る」に移動/コピーされます。送達通知だけを移動/コピーすることはできません。

例 受信ショートメッセージ(SMS)をFOMAカードに移動/コピーするとき

- 1 待受画面で ▶「1 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶ を押す

受信メール一覧が表示されます。


送信ショートメッセージ(SMS)を移動/コピーするときは、▶「5 送信したメールを見る」▶フォルダを選択▶ を押します。

- 2 移動/コピーするショートメッセージ(SMS)を選択▶ ▶「6 FOMAカードへ保存」を押す

FOMAカードへの
保存方法を
選んでください

- 1 移動する
- 2 コピーする



送信メール一覧から操作するときは、移動/コピーするショートメッセージ(SMS)を選択▶ ▶「5 FOMAカードへ保存」を押します。

- 3 「1 移動する」または「2 コピーする」を押す
移動またはコピーするかどうかの確認画面が表示されます。

- 4 「1 移動する」もしくは「1 コピーする」を押す
メッセージを移動もしくはコピーした旨のメッセージが表示されます。

5 決定を押す

受信メール一覧に戻ります。

を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

FOMAカードには、送受信したショートメッセージ(SMS)を合わせて最大20件(送達通知は含まれません)保存できます。既に20件保存されているときは移動/コピーできません。FOMAカードから不要なショートメッセージ(SMS)を削除してください。P399受信ショートメッセージ詳細表示画面、送信ショートメッセージ詳細表示画面からも同様にしてFOMAカードへ移動やコピーができます。

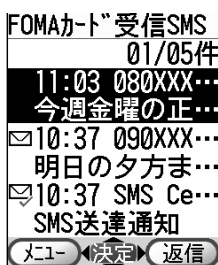
送信ショートメッセージ(SMS)をFOMAカードに移動/コピーした場合、FOMAカード内の送信ショートメッセージ(SMS)から送信日時のデータが消去されます。

FOMAカード内のショートメッセージ(SMS)を見ます

FOMAカードに保存されているショートメッセージ(SMS)を表示します。

例 受信ショートメッセージ(SMS)を表示するとき


1 待受画面で ▶「9 SMSを使う」▶「4 FOMAカードの受信SMSを見る」を押す



メッセージ番号/全メッセージ件数

受信日時(受信当日:時刻 当日以外:日付) 送信元または宛先本文の先頭または「SMS送達通知」

: 送信ショートメッセージ(SMS)は、送信日時が表示されません。





送信ショートメッセージ(SMS)を表示するときは、▶「9 SMSを使う」▶「5 FOMAカードの送信SMSを見る」を押します。



: ショートメッセージ(SMS)が複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

送信元が電話帳に登録されているときは名前が表示されます。 P109

ショートメッセージ(SMS)の状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	未読ショートメッセージ
表示なし	既読ショートメッセージ
	未読ショートメッセージ(返信不可能)
	既読ショートメッセージ(返信不可能)
	送達通知

2 ショートメッセージ (SMS) を選択 ▶ **決定** を押す



メッセージ番号 / 全メッセージ件数



: 前後のメールを表示できます。

ショートメッセージ (SMS) 本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	受信ショートメッセージ
	受信ショートメッセージ (返信不可能)
	送信ショートメッセージ
	送達通知 P401
	FOMA カード内のショートメッセージ

• 上記以外のマーク P345



を押すと待受画面に戻ります。

! お知らせ

FOMA カード内のショートメッセージ (SMS) から、返信 / 転送、電話帳登録などの操作ができます。操作方法は本体に保存されているショートメッセージ (SMS) と同じです。
P393、P394

FOMA カード内のSMSをFOMA 端末本体へ移動/コピーします


FOMA カードに保存されているショートメッセージ (SMS) を、FOMA 端末本体の「受信したメールを見る」、「送信したメールを見る」に移動またはコピーします。

送信ショートメッセージ (SMS) を移動/コピーすると、対応する送達通知が同時に「受信したメールを見る」に移動/コピーされます。送達通知だけを移動/コピーすることはできません。

例 受信ショートメッセージ (SMS) を FOMA 端末本体に移動/コピーするとき

1 待受画面で ▶「9 SMS を使う」▶「4 FOMA カードの受信 SMS を見る」を押す

受信ショートメッセージ一覧が表示されます。


送信ショートメッセージ (SMS) を移動/コピーするときは、▶「9 SMS を使う」▶「5 FOMA カードの送信 SMS を見る」を押します。

2 移動/コピーするショートメッセージ (SMS) を選択 ▶ ▶「4 本体へ保存」を押す






本体への
保存方法を
選んでください

- 1 移動する
- 2 コピーする

決定

送信ショートメッセージ一覧から操作するときは、移動/コピーするショートメッセージ (SMS) を選択 ▶ ▶「3 本体へ保存」を押します。

3 「1 移動する」または「2 コピーする」を押す

受信メール
受信箱
フォルダ 1
フォルダ 2
フォルダ 3
フォルダ 4
移動先を
選んでください
決定

「1 移動する」を押した場合

4 移動先またはコピー先フォルダを選択 ▶ を押す

メッセージを移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。

5 決定を押す

受信ショートメッセージ一覧に戻ります。

を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

受信メールまたは送信メールの保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、移動/コピーできません。保護されていないショートメッセージ(SMS)やiモードメールがあっても上書きされません。 P36

受信ショートメッセージ(SMS)詳細表示画面、送信ショートメッセージ(SMS)詳細表示画面からも同様にして、本体へ移動やコピーができます。

FOMAカード内のショートメッセージ(SMS)を削除します

ショートメッセージ(SMS)を1件ずつ削除したり、まとめて削除したり、送達通知だけをまとめて削除できます。

送信ショートメッセージ(SMS)を削除した場合、対応する送達通知がFOMAカード内にあれば、同時に削除されます。

例 受信ショートメッセージ(SMS)を削除するとき

1 待受画面で ▶「9 SMSを使う」▶「4 FOMAカードの受信SMSを見る」を押す

受信ショートメッセージ一覧が表示されます。


送信ショートメッセージ(SMS)を削除するときは、▶「9 SMSを使う」▶「5 FOMAカードの送信SMSを見る」を押します。

2 削除するショートメッセージ(SMS)を選択 ▶ 「3 削除する」を押す

削除するメッセージを選んでください

- 1 選択 1 件
- 2 FOMAカード内全件
- 3 送達通知全件



送信ショートメッセージ一覧から操作するときには、削除するショートメッセージ(SMS)を選択 ▶「2 削除する」を押します。

3 「**1** 選択 1 件」 ~ 「**3** 送達通知全件」のいずれか 1 つの番号を押す

メッセージを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

FOMA カード内のメッセージを 1 件削除するとき

「**1** 選択 1 件」を押す

FOMA カード内のメッセージを全件削除するとき

「**2**FOMA カード内全件」▶ 4 ~ 8 桁の暗証番号を入力▶ **決定** を押す

FOMA カード内の送達通知を全件削除するとき

「**3** 送達通知全件」▶ 4 ~ 8 桁の暗証番号を入力▶ **決定** を押す

• 受信ショートメッセージ (SMS) のみ操作できます。

4 「**1** 削除する」を押す

メッセージを削除した旨のメッセージが表示されます。

5 **決定** を押す

受信ショートメッセージ一覧に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。

! お知らせ

受信ショートメッセージ詳細表示画面、送信ショートメッセージ詳細表示画面から削除する場合は、▶「削除する」を選択▶ **決定** ▶「**1** 削除する」を押します。


ショートメッセージ (SMS) の設定 をします < SMS 設定 >

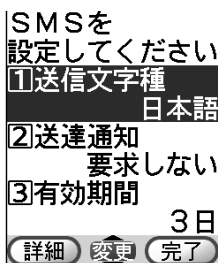
お買い上げ時

送信文字種：日本語 送達通知：要求しない 有効期間：3日
SMSC：ドコモ Type of Number：international


ショートメッセージ (SMS) を利用する際の各種条件を設定します。

通常はSMSC、アドレス、Type of Numberの設定を変更する必要はありません。

1 待受画面で  ▶ 「9 SMS を使う」 ▶ 「3 SMS を設定する」を押す



項目	説明
送信文字種	日本語のメッセージを送信するか、英語のメッセージを送信するかを選択します。文字種により送信できる文字数が異なります。 P 312
送達通知	ショートメッセージ (SMS) を送信する際に、相手に届いたことを知らせる送達通知の配信を要求するかどうかを設定します。
有効期間	送信したショートメッセージ (SMS) を相手が受け取れないときに、ショートメッセージセンターで保管する期間を選択します。
SMSC	ドコモ以外のSMSサービスを受ける場合に設定します。 • 「その他」に設定したときは、アドレス欄を選択し、アドレスを入力します。半角で最大20文字入力できます。
Type of Number	「international」「unknown」のいずれかを設定します。

：左の画面で  を押すと表示され、設定できます。

2 「**1** 送信文字種」～「**3** 有効期間」のうち、選択する項目の番号を押す

送信文字種を設定するとき

「**1** 送信文字種」▶「**1** 日本語」または「**2** 英語」を押す

送達通知を設定するとき

「**2** 送達通知」▶「**1** 要求する」または「**2** 要求しない」を押す

有効期間設定するとき

「**3** 有効期間」▶「**1** 0日」～「**4** 3日」のいずれか1つの番号を押す

3 を押す

SMSを設定した旨のメッセージが表示されます。

4 を押す

メニュー一覧に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。

! お知らせ

送達通知を「要求する」に設定して送信した場合は、ショートメッセージが相手のFOMA端末に届いたことを知らせる送達通知が送られてきます。送達通知は「受信したメールを見る」に保存されます。

メールを管理します

FOMA 端末には、メールをより使いやすくするためのさまざまな管理機能があります。

メールのフォルダを作成します


メールを保存するフォルダの作成や削除をします。

「受信したメールを見る」では「受信箱」フォルダ以外に最大 29 個、「送信したメールを見る」では「送信箱」フォルダ以外に最大 9 個作成できます。

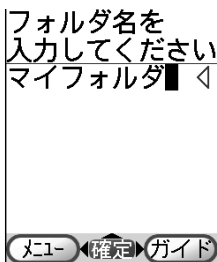
例 受信メールのフォルダを追加するとき

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。


送信メールのフォルダを追加するときは、 ▶ 「5 送信したメールを見る」を押します。

2 ▶ 「1 フォルダを追加」▶ フォルダ名を入力する



全角で最大 7 文字、半角で最大 14 文字入力できます。

フォルダ名を変更するとき

フォルダ名を変更するフォルダを選択  ▶ 「3 フォルダ名変更」▶ フォルダ名を入力する

- 「受信箱」「送信箱」フォルダのフォルダ名は変更できません。

3 を押す

フォルダを追加した旨のメッセージが表示されます。

4 を押す

フォルダ一覧に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ


文字入力のしかた P558


メールのフォルダを削除します


「受信箱」「送信箱」フォルダは削除できません。

保護されているメールがあるフォルダは削除できません。保護を解除してからフォルダを削除してください。


例 受信メールのフォルダを削除するとき

1 待受画面で  ▶ 「**1** 受信したメールを見る」を押す
フォルダ一覧が表示されます。

送信メールのフォルダを削除するときは、 ▶ 「**5** 送信したメールを見る」を押します。


2 削除するフォルダを選択 ▶  ▶ 「**2** フォルダを削除」を押す

フォルダを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

フォルダ内にメールが残ったままフォルダを削除するときは、4～8桁の端末暗証番号を入力 ▶  を押します。

3 「**1** 削除する」を押す

フォルダを削除した旨のメッセージが表示されます。

4  を押す



フォルダ一覧に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。


メールを他のフォルダに移動します < iモードメール移動 >

保存されているメールを別のフォルダに移動します。

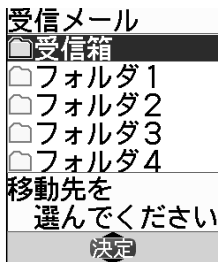
例 受信メールを他のフォルダに移動するとき

1 待受画面で  ▶ 「**1** 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶  を押す

受信メール一覧が表示されます。

送信メールを他のフォルダに移動するときは、 ▶ 「**5** 送信したメールを見る」を押します。

2 移動するメールを選択 ▶ ▶ 「5 フォルダを移動」を押す



送信メール一覧から操作するときは、移動するメールを選択 ▶  ▶ 「4 フォルダを移動」を押します。

3 移動先フォルダを選択 ▶ を押す

メールを移動した旨のメッセージが表示されます。

4 を押す

受信メール一覧に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。


メールの保存件数を確認します < メール件数を確認 >

受信メールまたは送信メールが何件保存されているかを、フォルダごとに確認します。

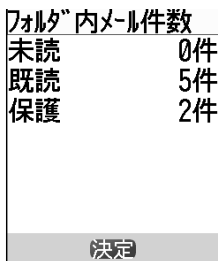
例 受信メールの保存件数を確認するとき

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

送信メールの保存件数を確認するときは、 ▶ 「5 送信したメールを見る」を押します。


2 件数を確認するフォルダを選択 ▶ ▶ 「5 メール件数確認」を押す



フォルダ内メール件数	
未読	0件
既読	5件
保護	2件
決定	

3 確認が終わったら **決定** を押す

フォルダ一覧に戻ります。

を押すと待受画面に戻ります。

メールを削除します < i モードメール削除 >

「受信したメールを見る」「未送信のメールを見る」「送信したメールを見る」から不要なメールを削除します。

保護されているメールは削除できません。まとめて削除する場合、条件に該当していても保護されているメールは残ります。保護を解除してから削除してください。

受信メールを削除します

次の方法で削除できます。


: 実行可 - : 実行不可

削除方法	削除されるメール	実行する画面		
		フォルダ一覧	メール一覧	詳細表示
選択 1 件	選択したメール	-		
フォルダ内既読	フォルダ内の既読メール			-
フォルダ内全件	フォルダ内の全メール (未読も削除)			-
受信メール全件	全メール(未読も削除)		-	-

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

受信メールを全件削除するとき

 ▶ 「4 メールを削除」 ▶ 「3 受信メール全件」 ▶ 4 ~ 8 桁の端末暗証番号を入力 ▶ **決定** を押す

- 操作 5 に進みます。

2 フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。

3 削除するメールを選択 ▶ ▶ 「3 削除する」を押す

削除するメールを
選んでください

- 1 選択 1 件
- 2 フォルダ内既読
- 3 フォルダ内全件



4 「1 選択 1 件」～「3 フォルダ内全件」のいずれか 1 つの番号を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

フォルダ内のメールを 1 件削除するとき

「1 選択 1 件」を押す

フォルダ内の既読メールを削除するとき

「2 フォルダ内既読」を押す

フォルダ内のメールを全件削除するとき

「3 フォルダ内全件」▶ 4～8 桁の端末暗証番号を入力 ▶  を押す

5 「1 削除する」を押す

メールを削除した旨のメッセージが表示されます。

6 を押す

受信メール一覧に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。

未送信 / 送信したメールを削除します

次の方法で削除できます。

：実行可 - ：実行不可

削除方法	削除されるメール	実行する画面		
		フォルダ一覧	メール一覧	詳細表示
選択 1 件	選択したメール	-		1
フォルダ内全件 ¹	フォルダ内の全メール			-
メール全件	全メール	1	2	-

1 : 送信メールのみ 2 : 未送信メールのみ



例 送信メールを削除するとき

1 待受画面で ▶ 「5 送信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

未送信メールを削除するときは、 ▶ 「4 未送信メールを見る」を押して操作 3 に進みます。

送信メールを全件削除するとき

-  ▶ 「4 メールを削除」▶ 「2 送信メール全件」▶ 4 ~ 8 桁の端末暗証番号を入力 ▶  を押す
- 操作 5 に進みます。

2 フォルダを選択 ▶ を押す

送信メール一覧が表示されます。

3 削除するメールを選択 ▶ ▶ 「2 削除する」を押す

削除するメールを選んでください

① 選択 1 件
② フォルダ内全件



未送信メール一覧から操作するときは、削除するメールを選択 ▶  ▶ 「3 削除する」を押します。

4 「1 選択 1 件」または「2 フォルダ内全件」を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

フォルダ内のメールを 1 件削除するとき

「1 選択 1 件」を押す

フォルダ内のメールを全件削除するとき

「2 フォルダ内全件」▶ 4 ~ 8 桁の端末暗証番号を入力 ▶ **決定** を押す
未送信メールを全件削除するときは、「2 全件」▶ 4 ~ 8 桁の端末暗証番号を入力 ▶ **決定** を押します。

5 「1 削除する」を押す

メールを削除した旨のメッセージが表示されます。

6 **決定** を押す

送信メール一覧に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。

メールを保護 / 解除します < i モードメール保護 >

受信メール、送信メール、未送信メールの保存領域の空きがなくなっても、メールやショートメッセージ (SMS) を受信したときに上書きされないように、メールを保護します。

未読メールは保護できません。

例 受信メールを保護するとき

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

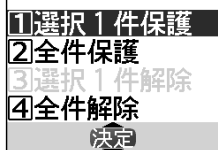
受信メール一覧が表示されます。


未送信メールを保護するときは、 ▶ 「4 未送信メールを見る」を押します。

送信メールを保護するときは、 ▶ 「5 送信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押します。

2 保護するメールを選択 ▶ ▶ 「4 保護 / 解除する」を押す

保護または保護を解除するメールを選んでください





送信メール一覧から操作するときは、保護するメールを選択 ▶  ▶ 「3 保護 / 解除する」を押します。

3 「1 選択 1 件保護」または「2 全件保護」を押す

メールを保護すると状態マークが次のいずれかに変わります。

受信メール :  (既読)  (返信不可)  (返信済み)  (転送済み)

未送信メール : 


送信メール : 

 を押すと待受画面に戻ります。

保護を解除するとき

受信メール一覧、未送信メール一覧で、保護を解除するメールを選択

▶  ▶ 「4 保護 / 解除する」を押す

- 送信メール一覧から操作するときは、保護を解除するメールを選択 ▶  ▶ 「3 保護 / 解除する」を押します。

「3 選択 1 件解除」を押す

- 保護を全件解除するときは、「4 全件解除」を押します。

！お知らせ

受信メール、送信メール、未送信メールの最大保護件数 P 36

メール詳細画面から保護する場合は、 ▶ 「保護する」を押して操作します。保護解除する場合は、 ▶ 「保護を解除」を押して操作します。

全件保護の途中で最大保護件数を超える場合は、日時が新しいメールから順に、最大保護件数に達するまで保護されます。

メール一覧の並び順を変更します <並び順変更>

お買い上げ時 日付順



「受信したメールを見る」、「送信したメールを見る」のメール一覧の並び順を一時的に並べ替えます。

「未送信のメールを見る」、「FOMAカードの受信SMSを見る」、「FOMAカードの送信SMSを見る」の並び順は変更できません。

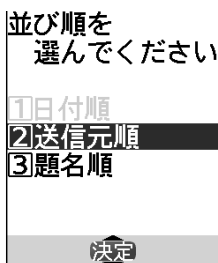
例 受信メール一覧を並べ替えるとき


1 待受画面で ▶「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ を押す

受信メール一覧が表示されます。

送信メール一覧の並び替えをするときは、▶「5 送信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ を押します。

2 ▶「7 並び順を変更」を押す



送信メール一覧から操作するときは、▶「6 並び順を変更」を押します。

「1 日付順」「2 宛先順」「3 題名順」から選択できます。

3 「1 日付順」～「3 題名順」のいずれか1つの番号を押す

メールが一時的に並び替わります。

を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

受信メール一覧または送信メール一覧の表示を終了すると、並び順は「日付順」に戻ります。題名順の場合、題名に全角/半角の文字や漢字が混在していると、五十音順と一致しない場合があります。



フォルダ内にショートメッセージ(SMS)が含まれているときに題名順でソートすると、一覧画面ではショートメッセージ(SMS)は題名部分にメッセージの本文の先頭が表示されるため五十音順と一致しません。

メール一覧の表示方法を変更します<表示方法変更>

お買い上げ時 全て表示

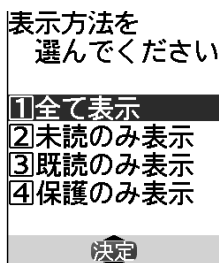
「受信したメールを見る」のメール一覧をメールの状態別に表示します。

「送信したメールを見る」、「未送信のメールを見る」、「FOMAカードの受信SMSを見る」、「FOMAカードの送信SMSを見る」の表示方法は選択できません。

1 待受画面で ▶「1 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶ を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 ▶「8 表示方法を変更」を押す



項目	説明
1 全て表示	すべてのメールを一覧表示します。
2 未読のみ表示	未読のメールのみを一覧表示します。
3 既読のみ表示	既読のメールのみを一覧表示します。
4 保護のみ表示	保護されているメールのみを一覧表示します。

3 「1 全て表示」～「4 保護のみ表示」のいずれか1つの番号を押す

選択した表示方法で表示されます。

を押すと待受画面に戻ります。

！お知らせ

受信メール一覧の表示を終了すると「全て表示」に戻ります。

「既読のみ表示」では、保護されている受信メールは表示されません。

メールの文字の大きさを変更します<文字サイズ設定>

お買い上げ時 大きく表示する

受信メールや送信メール、例文などの内容を表示するときの文字サイズを変更します。

メール作成 / 編集時の文字サイズは変更できません。





<大きく表示する :>

1行全角で8文字(半角16文字)>



<小さく表示する :>

1行全角で10文字(半角20文字)>

例 受信メールの文字サイズを変更するとき

- 1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶  を押す




受信メール一覧が表示されます。

- 2 メールを選択 ▶  ▶  ▶ 「7 小さく表示する」を押す

文字の大きさが変わります。

小さく表示されている場合は、 ▶ 「7 大きく表示する」を押します。

！お知らせ

送信メール詳細表示画面、受信 / 送信ショートメッセージ詳細表示画面から操作する場合は、 ▶ 「大きく表示する」もしくは「小さく表示する」を選択 ▶  を押して操作します。例文表示画面から操作する場合は、 を押します。押すたびに文字の大きさが切り替わります。

文字サイズを変更すると、次にメールを表示するときも同じ文字サイズで表示されます。

メールの送信元や宛先などを確認します<送信元/宛先確認>

メールに表示されているメールアドレスや名前がすべて表示できない場合は、この方法でメールアドレスを確認できます。宛先が複数あるときは全宛先のメールアドレスを、受信メールの場合には自分以外の宛先を表示します。


例 受信メール一覧でメールアドレスを確認するとき



1 待受画面で ▶「1 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶ を押す

受信メール一覧が表示されます。

未送信/送信メール一覧 P337 操作1~2

2 アドレスを表示するメールを選択▶ ▶「0 送信元等を確認」を押す

送信元確認
題名：
お知らせ
From：
docomo.ΔΔΔ.taro@
docomo.ne.jp
To：
docomo.taro.ΔΔΔ@


未送信/送信メール一覧から操作するときは、アドレスを表示するメールを選択▶ ▶「宛先を確認」を選択▶ を押します。

宛先確認では「題名：」「From：」は表示されません。

ショートメッセージ(SMS)では電話番号を表示します。

受信メールの場合、自分以外の宛先があると「To：」「Cc：」が表示されます。


3 確認が終わったら を押す


受信メール一覧に戻ります。

メール詳細表示画面から表示するとき


メール詳細表示画面を表示する

- 受信/送信メール詳細表示画面 P337 操作1~3、P345 操作1~3
- 受信/送信ショートメッセージ詳細表示画面 P387 操作1~3、P391 操作1~3

表示する送信元または宛先を選択▶ を押す

アドレス表示
docomo,ΔΔΔ.taro@
docomo.ne.jp


• ショートメッセージ(SMS)では電話番号を表示します。

確認が終わったら を押す

メール詳細表示画面に戻ります。

メールの便利な機能

表示中の i モードメール、ショートメッセージ (SMS) の本文中の文字をコピーします。また、本文に電話番号やメールアドレスがあるとき、それらを選択して電話帳に登録することもできます。

本文などをコピーします

表示中の i モードメール、ショートメッセージ (SMS) 中の文字をコピーします。コピーした文字は、メール作成画面や電話帳の登録画面などの入力欄に貼り付けることができます。

次のコピーができます。

コピーする項目	説明
選択中の項目	反転表示されている項目 (メールアドレス、電話番号など) をコピーします。
宛先または送信元	宛先または送信元をコピーします。
題名	題名をコピーします。
本文	本文中の指定した範囲の文字をコピーします。

記録できるのは 1 件だけです。新たにコピーを行うと前にコピーした文字に上書きされます。

例 受信メール詳細表示画面からコピーするとき

1 コピーする項目を含む受信メール詳細表示画面を表示する

受信 / 送信メール詳細表示画面 P337 操作 1 ~ 3、P345 操作 1 ~ 3

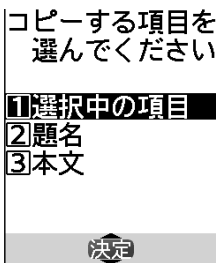
受信 / 送信ショートメッセージ詳細表示画面 P387 操作 1 ~ 3、
P391 操作 1 ~ 3

FOMA カード内の受信 / 送信ショートメッセージ詳細表示画面


P396 操作 1 ~ 2

例文一覧 P335 操作 1


2 「9 内容をコピー」を押す



送信メール詳細表示画面から操作するとき


 「8 内容をコピー」を押す

FOMA カード内の受信ショートメッセージ詳細表示画面から操作するとき

 「6 内容をコピー」を押す


「1 送信元」「2 本文」から選択できます。

FOMA カード内の送信ショートメッセージ詳細表示画面から操作するとき

 「5 内容をコピー」を押す

「1 宛先」「2 本文」から選択できます。

例文一覧から操作するとき

 「3 内容をコピー」を押す

「1 宛先」「2 題名」「3 本文」から選択できます。

- 「3 本文」を選択すると、本文全体がコピーされます。

3 「1 選択中の項目」～「3 本文」のいずれか1つの番号を押す

コピーした旨のメッセージが表示されます。

「3 本文」を押した場合はコピーする範囲を指定します。 P573

4 を押す

内容がコピーされます。

5 貼り付け先の文字入力画面を表示し、文字を貼り付ける

コピーした文字が貼り付けられます。

操作方法 P573

!お知らせ

コピーした文字は電源を切るまでFOMA端末に記録され、別の場所に何度でも貼り付けることができます。

電話番号やアドレスを電話帳に登録します

表示中の i モードメール、ショートメッセージ (SMS) 中のメールアドレス、電話番号を電話帳に登録します。新規に登録することも、登録済みの電話帳データに追加することもできます。

表示中の i モードメールやショートメッセージ (SMS) にメールアドレスや電話番号、URL が設定されていても、反転表示されていなければ登録操作はできません。ただし、受信メールでは送信元、送信メールでは宛先 (複数宛先の場合は選択可能) を反転表示して電話帳に登録することはでき、i モードメールではメールアドレス、ショートメッセージ (SMS) では電話番号が登録できます。

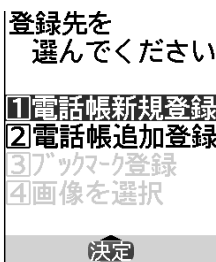
例 受信メール詳細表示画面から電話帳登録するとき

1 登録する項目を含む受信メール詳細表示画面を表示する

受信メール詳細表示画面 P345 操作 1 ~ 3

反転表示されるメールアドレス、電話番号のみ登録できます。

2 項目を選択 ▶ ▶ 「0 登録する」を押す





3 「1 電話帳新規登録」または「2 電話帳追加登録」を押す

以降の操作はサイトからの登録操作と同様です。

P277、P278 操作 3 以降

! お知らせ

送信メール詳細表示画面、FOMAカード内の受信 / 送信ショートメッセージ詳細画面から操作する場合は、 ▶ 「登録する」を選択 ▶  を押して操作します。メール本文などに複数のメールアドレスが列記されている場合は、登録できないことがあります。

URL をブックマークに登録します

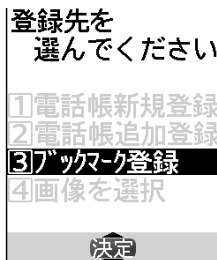
表示中の i モードメール、ショートメッセージ (SMS) の本文中に URL があるとき、その画面から直接、URL をブックマークに登録できます。

例 受信メール詳細表示画面からブックマーク登録するとき

1 登録する URL を含む受信メール詳細表示画面を表示する

受信メール詳細表示画面 P345 操作 1 ~ 3

2 URL を選択 ▶ ▶ 「0 登録する」を押す



3 「3 ブックマーク登録」▶ 登録先フォルダを選択 ▶ を押す

ブックマークを追加した旨のメッセージが表示されます。

4 を押す

受信メール詳細表示画面に戻ります。

 を押すと待受画面に戻ります。

! お知らせ

送信メール詳細表示画面、FOMAカード内の受信 / 送信ショートメッセージ詳細画面から操作する場合は、 ▶ 「登録する」を選択 ▶  を押して操作します。